

教 育 総 務 課

○ 教育総務課関係

1 教育委員の構成

(平成20年3月31日現在)

職 名	氏 名	任 期	備 考
委 員 長	楠 田 英 子	平成17年12月23日 ～平成20年12月22日	委員長就任 平成19年12月23日
委 員 長 職務代理者	川 上 長 歳	平成17年12月23日 ～平成21年12月22日	委員長職務代理者就任 平成19年12月23日
委 員	岡 本 國 孝	平成18年12月23日 ～平成22年12月22日	
”	熊 谷 涉	平成19年12月23日 ～平成23年12月22日	
教 育 長	疋 田 勇	平成19年4月1日 ～平成21年12月22日	

2 教育委員会の会議

(1) 委員会開催状況

開 会 日 数	委員出席日数	議案及び 協議件数	処 理 状 況	
			可 決	否 決
委 員 会	12 日	40 件	40 件	0 件
協 議 会	12	218	—	—

(2) 委員会審議事項

第1回 (19. 4. 23)

協議会のみ

第2回 (19. 5. 28)

- 奨学生の決定について
- 伊勢市立図書館協議会委員の任命について

第3回 (19. 6. 26)

- 平成19年度工事施工計画について
- 全国学力・学習状況調査の結果について
- 伊勢市立幼稚園規則の一部を改正する規則について
- 伊勢市子ども読書活動推進計画策定委員会委員の任命について
- 伊勢市の就学前の子どもの教育・保育に関する整備方針について

第4回 (19. 7. 26)

- 事務委任及び補助執行の協議について
- 伊勢市体育施設条例施行規則の一部を改正する規則について
- 伊勢市教育委員会事務局等処務規則の一部を改正する規則について
- 伊勢市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する規程について
- 伊勢市立の小学校及び中学校の就学すべき学校の指定に関する規則の一部を改正する規則について
- 伊勢市指定有形文化財の指定について
- 伊勢市の就学前の子どもの教育・保育に関する整備方針（案）について
- 伊勢市立幼稚園規則の一部を改正する規則について

第5回 (19. 8. 29)

協議会のみ

第6回 (19. 9. 26)

- 伊勢市子ども読書活動推進計画策定委員会委員の任命について
- 伊勢市中学校給食共同調理場について

第7回 (19. 10. 26)

- 平成19年度工事施工計画について

第8回 (19. 11. 29)

- 伊勢市立図書館協議会委員の任命について
 - 伊勢市放課後子どもプラン運営委員会委員の委嘱について
- 平成20年度 伊勢市立小中学校教職員人事異動方針案について

第9回 (19. 12. 3)

- 平成20年度全国学力・学習状況調査の参加について
- 平成19年度全国学力・学習状況調査結果の非公開情報の扱いについて
- 伊勢市職員懲戒等審査委員会への諮問について

第10回 (19. 12. 20)

- 発議第2号 委員長選挙について
- 発議第3号 委員長職務代理者の指定について
- 職員の処分について
- 伊勢市放課後子どもプラン運営委員会委員の追加任命について

第11回 (20. 1. 31)

- 平成20年度学校業務員、給食調理士、幼稚園教諭人事異動方針について

第12回 (20. 2. 26)

- 平成20年度教育関係予算について
- 平成19年度教育関係補正予算について
- 平成19年度工事施工計画について

第13回 (20. 3. 10)

- 伊勢市立小中学校長の任命内申について

第14回 (20. 3. 27)

- 教育委員会委任規則の一部改正について
- 伊勢市学校教職員安全衛生管理規程の制定について
- 伊勢市立の小学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について
- 伊勢市立の小学校及び中学校の就学すべき学校の指定に関する規則の一部を改正する規則について
- 伊勢市立幼稚園規則の一部を改正する規則について
- 就学等に関する規則の一部を改正する規則について
- 平成20年度伊勢市学校（園）教育目標について
- 事務委任及び補助執行の協議について
- 伊勢市小俣農村環境改善センター管理規則の制定について
- 教育委員会職員の任命について

3 事務局の職員配置

(平成20年 3 月31日現在)

課 別	職 員 数			
	職 員	事 務 員	業 務 員	計
教 育 総 務 課	9 人	—	2 人	11 人
学 校 教 育 課	15 (9)	—	—	15 (9)
生 涯 学 習 ・ ス ポ ー ツ 課	21 (6)	—	—	21 (6)
文 化 振 興 課	7	—	—	7
教 育 研 究 所	4 (3)	—	—	4 (3)
計	56 (18)	—	2	58 (18)

(注) () は、三重県からの出向職員数 (内数)

4 小学校管理事業

小学校施設の維持管理のため、次の事業を実施した。

(1) 国庫補助事業

ア 委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
御 菌 町 長 屋 内 地	御菌小学校浄化槽 設備清掃業務委託	汚泥引抜 145.0m ³ 洗浄水・余剰汚泥引抜 29.0m ³ 高压洗浄及び消毒一式	円 (注) 2,360,400	20. 2. 5	20. 3. 14
計	1 件	—	2,360,400		

(注) 平成18年度から繰越

イ 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
村松町 地内	(注1) 北浜小学校屋内運 動場床改修工事	体育館用鋼製床組 A=464.0㎡ 大型積層フローリング貼 A=464.0㎡	円 (注3) 14,891,100	19. 6. 29	19. 8. 31
東大淀町 地内	(注1) 東大淀小学校屋内 運動場床改修工事	体育館用鋼製床組 A=435.0㎡ 大型積層フローリング貼 A=435.0㎡	(注3) 13,795,950	19. 6. 29	19. 8. 31
二見町 今一色 地内ほか	今一色小学校ほか インターホン設置 工事	今一色小学校 壁掛用子機 14台 ドアホン 2台 二見小学校 壁掛用子機 27台 ドアホン 2台	(注3) 1,275,750	19. 7. 18	19. 8. 16
東豊浜町 地内ほか	(注1) 豊浜東小学校ほか 洋式トイレ設置工事	豊浜東小 1箇所 豊浜西小 1箇所 北浜小 1箇所 東大淀小 1箇所	(注3) 2,191,350	19. 12. 18	20. 2. 29
御菌町 長屋 地内	(注1) 御菌小学校便所等 改修工事	シャワーパン設置工事一式 便所改修工事一式 (男子・女子)	(注3) 2,150,400	19. 12. 18	20. 3. 14
船江2丁目 地内	(注1) 有緝小学校少人数 教室改修工事	少人数教室を普通教室に切替 建築工事 一式 電気工事 一式	(注3) 2,415,000	19. 12. 26	20. 3. 14
二見町 今一色 地内ほか	(注1) 伊勢市立今一色小学校ほか 洋式トイレ設置工事	今一色小 1箇所 二見小 1箇所 上野小 1箇所	(注3) 1,870,050	19. 12. 26	20. 2. 29
二俣1丁目 地内	(注1) 中島小学校プール 塗装等工事	プール塗装 528.0㎡ プールサイド防滑性塩 ビシート張 397.0㎡	(注3) 5,455,800	19. 12. 28	20. 3. 14
西豊浜町 地内ほか	(注2) 豊浜西小学校ほか フェンス・門扉設置工事	フェンス L=268m 門扉等 19箇所	(注3) 13,110,300	19. 12. 28	20. 3. 14
二見町 地内ほか	(注2) 二見小学校ほか フェンス・門扉設置工事	フェンス等 L=235m 門扉等 13箇所	(注4) 12,322,800	19. 12. 28	20. 3. 14
御菌町 長屋 地内	(注2) 御菌小学校排水設 備工事	L=116m 宅内ます 27箇所 浄化槽水槽化 1箇所	(注3) 3,756,900	20. 2. 5	20. 3. 14
計	11件	—	73,235,400		

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 下水道建設課施行

(注3) 平成18年度から繰越

(注4) 平成18年度から繰越7,969,180円、平成19年度予算4,353,620円

(2)市単独事業

イ 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
二見町 今一色 地内	(注1) 今一色小学校プール 改修工事	プールサイド改修 一式 更衣室改修 一式 配管改修 一式	円 (注2) 12,209,400	19. 4. 20	19. 6. 15
計	1件	—	12,209,400		

(注1)建築住宅課施行

(注2)平成18年度から繰越

5 小学校建設事業

小学校施設の整備のため、次の事業を実施した。

(1) 国庫補助事業

ア 委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
宇治浦田 2丁目 地内	(注1) 伊勢市立進修小学 校耐震補強設計業 務委託	校舎 RC造3階建 2,394.0m ² 屋内運動場(補強計画のみ) S造平屋建 593.0m ²	円 1,912,050	19. 6. 19	19. 10. 16
楠部町 地内	(注1) 伊勢市立四郷小学 校特別教室棟耐力 度調査業務委託	耐力度調査 RC造3階建750.0m ²	1,177,050	19. 7. 27	19. 9. 7
楠部町 地内	(注1) 伊勢市立四郷小学 校耐震補強設計業 務委託	校舎1 RC造3階建507.6m ² 校舎2 屋上ペントハウス RC造3階建	836,850	19. 11. 5	20. 3. 19
楠部町 地内	(注1)(注2) 伊勢市立四郷小学 校特別教室棟改築 工事設計業務委託	特別教室棟(改築) RC造2階建 235.0m ² 程度	1,416,263	19. 11. 27	20. 3. 19
計	4件	—	5,342,213		

(注1)建築住宅課施行

(注2)市民参画交流課と合併施行

イ 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
黒瀬町 地内	(注1) 伊勢市立浜郷小学 校耐震補強工事	<p>■校舎 RC造3階建ラーメン 構造 2,941.0㎡ 補強内容 鉄骨造枠付 K型ブレース設置 X方向 1階 5構面 2階 2構面</p> <p>■屋内運動場 S造平屋建 X方向 ブレース構造 Y方向 ラーメン構造 593.0㎡ 補強内容 鉄骨造ブ レース設置 X方向 2構面 Y方向 2構面</p>	円 (注2) 24,967,950	19. 6.15	19. 8.31
上地町 地内	(注1) 伊勢市立城田小学 校校舎耐震補強工 事	<p>■校舎 RC造4階建ラーメン 構造 3,648.0㎡ 補強内容 鉄骨造枠付 K型ブレース設置 X方向 1階 4構面 2階 3構面</p>	(注2) 17,635,800	19. 6.15	19. 8.31
東大淀町 地内	(注1) 伊勢市立東大淀小 学校校舎耐震補強 工事	<p>■校舎 RC造3階建ラーメン 構造 1,777.0㎡ 補強内容 鉄骨造枠付 K型ブレース設置・R C耐震壁設置 X方向 1階 2構面+RC耐 震壁設置1箇所 2階 1構面 3階 1構面</p>	(注2) 16,984,800	19. 6.15	19. 8.31
神社港 地内	(注1) 伊勢市立神社小学 校校舎耐震補強工 事	<p>■校舎 RC造4階建ラーメン 構造 3,059.0㎡ 補強内容 鉄骨造枠付 K型ブレース設置 X方向 1階 4構面 2階 4構面 3階 3構面 1階 柱鉄板巻5箇所</p>	35,336,700	19. 6.15	19. 8.31

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
久世戸町 地 内	(注1)(注3) 伊勢市立修道小学 校校舎耐震補強工 事	■校舎1 RC造3階建ラーメン 構造 1,580.0m ² 補強内容 鉄骨造枠付 K型ブレース設置 X方向 1階2箇所 ■校舎2 RC造3階建ラーメン 構造 1386.0m ² 補強内容 RC耐震壁 設置 X方向 1階 2箇所 2階 2箇所	円 12,806,909	19. 6.15	19. 8.31
西豊浜町 地 内	(注1) 伊勢市立豊浜西小 学校耐震補強工事	■校舎 RC造3階建 2,355.0m ² 補強内容 鉄骨造枠付 K型ブレース設置 X方向 1階 3構面 2階 3構面 3階 1構面 ■屋内運動場 鉄骨造平屋建680.0m ² 補強内容 鉄骨ブレース 設置 X方向 2構面 Y方向 6構面	(注2) 35,181,300	19. 6.15	19.10. 1
計	6件	—	142,913,459		

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 平成18年度から繰越

(注3) こども課と合併施行

6 中学校管理事業

中学校施設の維持管理のため、次の事業を実施した。

(1) 国庫補助事業

ア 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
二見町 荘 地 内	二見中学校インター ホン設置工事	壁掛用子機 23台 ドアホン 2台	円 (注5) 1,207,500	19. 7.18	19. 8.16
小俣町 相合地内	(注2) 小俣中学校運動場 拡張工事	グラント整備 A=6,130m ²	(注5) 59,669,400	19. 9. 7	20. 1.31

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
小 俣 町 相合地内	(注2) 小俣中学校クラブ ハウス建築工事	コンクリートブロック 造平屋建 A=74.1㎡	(注5) 円 6,780,900	19.11. 2	20. 1.31
東大淀町 地 内	(注2) 北浜中学校運動場 改修工事	グラウンド改修 A=8,280㎡	(注5) 29,187,900	19.11.16	20. 3.14
一 之 木 5 丁 目 地 内	(注3) 厚生中学校フェン ス設置工事	施工延長 191.9m 舗装工 501.0㎡ 管理施設整備工 一式	(注5) 21,476,700	19.12. 7	20. 3.14
竹ヶ鼻町 地内ほか	(注1) 港中学校ほか洋式 トイレ設置工事	港中学校 1 箇所 北浜中学校 1 箇所 城田中学校 1 箇所	(注5) 1,353,450	19.12.18	20. 2.29
二 見 町 荘 地 内	(注1) 二見中学校洋式ト イレ設置工事	教室棟2階東女子 教室棟3階西女子 特別教室棟1階男子 屋内運動場男子 各1箇所設置	(注5) 2,191,350	19.12.18	20. 2.21
二見町荘 地内ほか	(注4) 二見中学校ほか フェンス・門扉設置工事	フェンス L=219m 門扉等 10箇所	(注5) 4,564,350	19.12.28	20. 3.14
磯 町 地 内	(注1) 伊勢市立御菌中学 校多目的トイレ設 置ほか改修工事	多目的トイレ設置1基 外部スロープ設置1箇所 渡り廊下改修 1箇所 調理準備室給湯器取替 2基 玄関スロープ設置1箇所 ほか	(注5) 7,679,700	19.12.28	20. 3.14
小 俣 町 相合地内	小俣中学校運動場 拡張に伴うカーブ ミラー増設工事	カーブミラー設置 (支柱共) 1箇所 カーブミラー増設 (既設支柱利用) 1箇所	(注5) 252,000	20. 1.28	20. 2.26
計	10件	—	134,363,250		

(注1) 建築住宅課施工

(注2) 農林課施行

(注3) 基盤整備課施行

(注4) 下水道建設課施行

(注5) 平成18年度から繰越

イ 用地買収関係

場 所	路 線 名	地権者数	筆 数	面 積	金 額
小俣町相合地内	小俣中学校運動場用地	名 1	筆 2	㎡ 4,413.0	円 133,456,449

7 中学校建設事業

中学校施設の整備のため、次の事業を実施した。

(1) 国庫補助事業

ア 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
栗野町 地内	(注) 伊勢市立城田中学校 技術室棟耐力度 調査業務委託	耐力度調査 木造平屋建 246.0㎡	円 724,500	19. 6.18	19. 8. 1
二俣4丁目 地内	(注) 伊勢市立宮川中学 校耐震補強設計業 務委託	■校舎1 RC2階建 2,194.0㎡ ■校舎2 RC3階建 2,949.0㎡ ■屋内運動場 RC造+S造(屋根) 2階建 1,418.0㎡	4,313,400	19. 6.22	19.10.19
栗野町 地内	伊勢市立城田中学 校技術室棟耐震診 断業務委託	現場調査 一式 診断費作成 一式 判定会 一式	156,450	19. 8.10	19. 9.26
一之木5 丁目地内	(注) 伊勢市立厚生中学 校校舎耐震補強設 計業務委託	構造資料調査 校舎1・2 RC造3階建 校舎1 3,399.0㎡ 校舎2 2,365.0㎡ コンクリート強度調査 調査用コア25φ×100 採取(36箇所)、強度調 査、抜取跡補修 一軸圧縮強度試験 4箇所 中性化試験 40箇所 塩分試験 3箇所	1,724,100	19.10.12	20. 2.29
中村町 地内	(注) 伊勢市立五十鈴中 学校構造資料作成 業務委託	RC造3階建5,047.0㎡ (校舎1 3,122.0㎡、 校舎2 1,925.0㎡) コンクリート強度調査 各棟18箇所、計36箇所 中性化試験 各棟18箇所、計36箇所 塩分試験 各棟3箇所 計6箇所	1,890,000	19.10.31	19.12.20
栗野町 地内	(注) 伊勢市立城田中学 校特別教室棟設計 業務委託	技術室棟 RC造2階建 350.0㎡程度	2,383,500	19.11.13	20. 2.15
計	6件	—	11,191,950		

(注) 建築住宅課施行

イ 賃借関係

施行場所	賃借名	賃借概要	金額	着工	完了
栗野町 地内	(注1) 伊勢市立城田中 学校仮設校舎賃借	特別教室棟 軽量鉄骨造平屋建 243.0㎡程度 少人数教室、技術室、 技術準備室、給食受入 室、更衣室	円 (注2) 7,161,000	19.12.14	20.12.19
計	1件	—	7,161,000		

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 全体事業額 13,020,000円 (平成19年度7,161,000円、平成20年度5,859,000円)

ウ 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
西豊浜町 地内	(注1) 伊勢市立豊浜中 学校校舎耐震補強工 事	校舎 RC造3階建 2,512.0㎡ 補強内容 鉄骨ブレース設置 X方向 1階 2構面	円 (注2) 12,127,500	19. 6.15	19. 8.31
神田久志 本町 地内	(注1) 伊勢市立倉田山 中学校屋内運動場耐 震補強工事	屋内運動場 S造 1,496.0㎡ 補強内容 鉄骨ブレース設置 X方向8構面	10,249,050	19.11. 9	20. 1.11
中村町 地内	(注1) 伊勢市立五十鈴中 学校屋内運動場耐 震補強工事	屋内運動場 S造 1,314.0㎡ 補強内容 鉄骨ブレース設置 X方向8構面	9,366,000	19.11. 9	20. 1.11
栗野町 地内	(注1) 伊勢市立城田中 学校特別教室棟解体 工事	特別教室棟 木造平屋建 246.0㎡	(注3) 3,630,900	20. 3.18	20. 5.30
計	4件	—	35,373,450		

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 平成18年度から繰越

(注3) 平成20年度へ繰越

学 校 教 育 課

○ 学校教育関係

1 児童・生徒数及び学級数（平成19年5月1日現在）

児童生徒数においては、小学校で7,535人(前年比-134人)、中学校で3,827人(前年比+41人)、学級数においては、小学校で306学級(前年比-3学級)、中学校で134学級(前年比+3学級)であった。

小学校児童数の最多は小俣小の651人で、最少は今一色小の87人であり、学級数の最多は小俣小の26学級、最少は上野小の6学級であった。また、12学級以上18学級以下の学校は9校、19学級以上は4校、11学級以下は11校であった。

中学校生徒数の最多は小俣中の576人で、最少は沼木中の80人であり、学級数の最多は小俣中の19学級で最少は沼木中の3学級であった。また、12学級以上18学級以下の学校は4校、19学級以上は1校、11学級以下は7校であった。

(1) 小学校

平成19年5月1日現在

区分 学校名	児 童 数	学 級 数			区分 学校名	児 童 数	学 級 数		
		普 通	特別支援	計			普 通	特別支援	計
進 修	人 208	学級 7	学級 0	学級 7	豊浜東	人 119	学級 6	学級 1	学級 7
修 道	373	13	3	16	豊浜西	226	8	1	9
有 緝	557	19	2	21	北 浜	227	9	1	10
早 修	198	6	1	7	東大淀	136	6	1	7
中 島	316	11	3	14	城 田	391	14	1	15
明 倫	410	14	1	15	上 野	102	6	0	6
厚 生	420	14	1	15	二 見	470	17	1	18
神 社	366	12	2	14	今一色	87	6	1	7
大 湊	186	6	1	7	小 俣	651	23	3	26
佐 八	135	6	1	7	明 野	523	17	2	19
宮 山	289	12	1	13	御 菌	607	21	3	24
浜 郷	353	13	1	14	合 計	7,535	273	33	306
四 郷	185	7	1	8					

(2) 中学校

平成19年5月1日現在

区分 学校名	生徒数	学級数		
		普通	特別支援	計
倉田山	415	14	1	15
厚生	462	14	0	14
宮川	344	11	0	11
港	415	13	1	14
豊浜	194	6	1	7
北浜	185	6	1	7
沼木	80	3	0	3
城田	185	6	2	8
五十鈴	416	14	2	16
二見	280	9	0	9
小俣	576	17	2	19
御菌	275	10	1	11
合計	3,827	123	11	134

(3) 幼稚園

平成19年5月1日現在

区分 幼稚園名	3歳児	4歳児	5歳児	合計
北浜	—	7	8	15
神社	—	5	20	25
城田	—	12	17	29
豊浜東	—	3	2	5
豊浜西	—	0	11	11
四郷	—	13	12	25
小俣	58	39	45	142
明野	19	19	22	60
合計	77	98	137	312

※沼木幼稚園は16年度から休園

※早修幼稚園は18年度から休園

2 学校の指定

伊勢市立の小学校及び中学校の就学すべき学校の指定に関する規則に基づき、入学する小学校、中学校を指定した。

(1) 就学指定校変更許可基準

1 地理的条件	2 留守家庭	3 住居建築中	4 転居予定
5 途中転居	6 健康上の理由	7 教育上の配慮	8 特殊事情

(2) 児童・生徒の異動（平成20年3月31日現在）

区分	入学	卒業	途中転入	途中転出等
小学校	1,240人	1,297人	140人	157人
中学校	1,302	1,293	25	22

3 教職員数（平成19年5月1日現在）

教諭（基準+加配）は小学校352人、中学校は216人。

小学校に合計9人で114時間分、中学校に合計12人で131時間分の非常勤講師が県から配置され、少人数指導などに活用した。

市雇用で特別支援学級や普通学級に学習支援員として小学校に44人、中学校に8人を配置し、個に応じたきめ細かな教育体制を推進した。

スクールカウンセラーは、県から全中学校に配置されるとともに、市雇用で厚生中に1人を配置し、児童・生徒及びその保護者のカウンセリングを行った。

(1) 小学校教職員数

区分 学校名	県費負担教職員						市費負担職員			計
	校長	教頭	教諭	養護 教諭	栄養 職員	事務 職員	業務員	給食 調理	学習支援員	
進修	1人	1人	10人	1人	—	1人	1人	3人	2人	20人
修道	1	1	19	1	1	1	1	5	2	32
有緝	1	1	23	1	1	1	1	5	3	37
早修	1	1	8	1	—	1	1	3	1	17
中島	1	1	16	1	1	1	1	4	3	29
明倫	1	1	20	1	1	1	1	4	3	33
厚生	1	1	17	1	1	1	1	4	3	30
神社	1	1	17	1	1	1	1	3	1	27
大湊	1	1	8	1	—	1	1	3	—	16
佐八	1	1	8	1	—	1	1	2	1	16
宮山	1	1	15	1	1	1	1	3	3	27
浜郷	1	1	15	1	—	1	1	4	1	25
四郷	1	1	10	1	—	1	1	2	1	18
豊浜東	1	1	8	1	—	1	1	2	1	16
豊浜西	1	1	10	1	—	1	1	3	1	19
北浜	1	1	10	1	—	1	1	3	2	20
東大淀	1	1	8	1	1	1	1	2	2	18
城田	1	1	17	1	1	1	1	4	1	28
上野	1	1	7	1	—	1	1	2	—	14
二見	1	1	22	1	—	1	—	5	3	34
今一色	1	1	8	1	1	1	—	3	1	17
小俣	1	1	28	1	1	1	1	6	3	43
明野	1	1	22	1	—	1	1	4	3	34
御蘭	1	1	27	1	1	1	1	6	3	42
合計	24	24	353	24	12	24	22	85	44	612

(2) 中学校教職員数

区分 学校名	県費負担教職員						市費負担職員			計
	校長	教頭	教諭	養護 教諭	栄養 職員	事務 職員	業務員	給食 調理	学習支援員	
倉田山	1人	1人	23人	1人	—人	2人	1人	—人	2人	31人
厚生	1	1	24	1	—	1	1	—	1	30
宮川	1	1	18	1	—	1	1	—	1	24
港	1	1	22	1	—	1	1	—	1	28
豊浜	1	1	13	1	—	1	1	—	—	18
北浜	1	1	12	1	—	1	1	—	—	17
沼木	1	1	6	1	—	1	1	—	—	11
城田	1	1	13	1	—	1	1	3	—	21
五十鈴	1	1	25	1	—	1	1	—	2	32
二見	1	1	15	1	—	1	—	3	—	22
小俣	1	1	29	1	1	1	1	7	1	43
御菌	1	1	16	1	—	1	1	4	—	25
合計	12	12	216	12	1	13	11	17	8	302

(3) 幼稚園教職員数

区分 幼稚園	園長	教諭	計	区分 幼稚園	園長	教諭	計
北浜	1人	3人	4人	四郷	1人	3人	4人
神社	1	3	4	小俣	1	10	11
城田	1	3	4	明野	1	5	6
豊浜東	1	2	3	合計	8	31	39
豊浜西	1	2	3				

4 学校行事の概要（平成19年度）

儀式的行事、学芸的行事、健康安全・体育的行事、遠足・集団宿泊的行事、勤労生産・奉仕的行事などを行い、学校生活に秩序と変化を与え、集団への所属感を深め、学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を行った。

実施月日	行事	実施月日	行事
4/6	入学式（3学期制学校）	10/3.4	修学旅行（明野小）
4/6.9	小中学校始業式（3学期制学校）	10/4.5	修学旅行（二見小・今一色）
4/9.10	幼稚園入園式	10/11.12	修学旅行（御菌小）
4/6.9.10	入学式（2学期制学校）	10/11.12	前期終業式（2学期制学校）
4/6.9.10	小中学校始業式（2学期制学校）	10/14	おおまつり連合鼓笛、吹奏楽
4/18～5/17	中学校修学旅行（2泊3日）	10/15.16.17	後期始業式（2学期制学校）
5/8～6/1	小学校修学旅行（1泊2日）	11/3.10.11.16. 17.18	小学校文化祭
5/8～5/24	小学校社会見学（1日）	11/3.4.5	中学校文化祭
6/18～7/24	学校水泳	11/16	中学校音楽演劇発表会
7/20	1学期終業式（3学期制学校）	12/1.2	教育美術展
9/3	2学期始業式（3学期制学校）	12/21	2学期終業式（3学期制学校）

9/15.16	科学創作展	1/8	3学期始業式（3学期制学校）
9/8.9.15.23.30	中学校運動会	3/11	中学校卒業式
6/2.9/15.22.23.29.30	小学校運動会	3/19	小学校卒業式
10/1～26	小学校社会見学（1日）	3/24	幼稚園卒園式
		3/25	小中学校修了式

5 学校教材整備

各校の実態に応じた教材の整備を進め、教育環境の充実を図った。また、学校図書館が、その機能を十二分に発揮できるよう図書等の充実を図った。加えて、理科教育のために理科教育振興法に基づく理科教材及び特別支援学級に対する備品を整備し、学習環境の充実を図った。

区分	学校教材	学校図書館	理科教育振興法に基づく理科教材	特別支援教育設備	計
	円	円	円	円	円
小学校	9,572,735	5,221,617	1,038,995	149,940	15,983,287
中学校	7,771,681	4,005,884	616,128	113,337	12,507,030
合計	17,344,416	9,227,501	1,655,123	263,277	28,490,317

6 奨学生関係

経済的理由により修学が困難な大学又は高等学校に在学する学生、生徒に対し奨学金を支給し、奨学生の学費の負担を軽減するとともに、有用な人材の育成に努めた。

採用状況

種別		区分	応募者数	採用者数	支給額（月額）
高校	私立		22人	20人	6,000円
	公立		59	51	5,500
大学	県外		41	37	10,000
	県内		22	21	8,000
高专	県内		2	2	8,000

7 主な事業

（1）学校評議員設置事業

学校長が、有識者・保護者・地域住民等から適任である者を推薦し、教育委員会が委嘱した学校評議員から学校運営に関しての助言や地域の情報を得て学校運営に生かし、特色ある学校づくりや地域や社会に開かれた学校づくりに努めた。（学校評議員一覧）

区分	保護者代表(PTA役員含む)	地域代表(学校所在地近辺の自治会長等)	有識者等	計
小学校	19人	64人	19人	102人
中学校	9人	31人	9人	49人

(2) 特色ある教育活動支援事業

各小中学校が新たな時代の要請に対応できる教育実践を進めるため、学校や地域の実態に即した創意に満ちた特色かつ魅力ある教育活動を展開した。

学校名	テーマ	学校名	テーマ
進修小	自ら学び 生き生きと活動する子どもをめざして ～豊かな文化の共有で心をつなぐ～	今一色小	磨き合い、共に進む今一色っ子
修道小	郷土に誇れる伝統文化を主体的に調べ、体験しよう	小俣小	豊に表現しよう、おばたっ子
中島小	宮川の流れとわたしたち ～ふるさとの川 宮川～	明野小	心身ともに健康で、個性豊かな実践力のある子どもを育てる ～豊かな体験や文化との出会いで心育てる(文化体験学習)～
厚生小	「英語が使える厚生っ子の育成」をめざして	倉田山中	倉田山ドリーム‘07 ～夢を育む体験活動～
神社小	豊かな心を育む読書環境づくり	厚生中	平成19年度厚生ヒューマンネットワーク事業 ～本校卒業生との交流活動を中心として～
佐八小	「花いっぱい心生き生き！」 ～豊かな心を育てる花作り・農園活動～	宮川中	感動から夢へ
浜郷小	地域に根ざした教育活動の創造と子どもたちの自立をめざして	港中	ユニバーサルデザインのまちづくりをめざして ～福祉体験活動を通して～
四郷小	地域とふれあい、ふるさと四郷がもっと大好きに…	豊浜中	グレードアップ豊浜2007 ～豊かな心を育む体験活動～
豊浜東小	心ゆたかに、読書に親しむ子ども	北浜中	「Coloring the Future, 北浜」
北浜小	“体験・発見”2007 ～地域に親しむ体験活動・栽培学習・調べ学習～	沼木中	「ホット」スクール沼木 ～「出会い・体験・感動」できる文化・芸術体験活動～
東大淀小	「たくさん読もう！楽しく読もう！」 豊かな心を育む読書活動推進活動	城田中	「自分の将来について考えよう」事業
城田小	育て！つながりあえる城田の子ども	五十鈴中	サステイナブル社会の実現を目指した金融教育
上野小	ことばを大切に作る学校づくり事業	二見中	きれいな二見の海、復活大作戦
二見小	豊かな心を育む学校花壇活動	御菌中	本物に触れる ～芸術鑑賞会～

(3) 基礎学力向上推進事業

児童生徒の基礎・基本の定着、学力の向上を図るために小学校4校、中学校2校の研究協力校の協力を得て、指導方法に関する実践的研究を行い、そこで指導モデルの作成を行った。

事業推進のために基礎学力向上推進会議2回、学力向上に係る研修会2回、授業研究会8回を開催した。

(4) 学力アドバンス事業

県委託事業である。「基礎学力向上推進事業」と重ねて活用した。児童生徒の学力に関する実態把握や実践的な授業研究を重ね、学力向上に係る研究を行った。授業力向上のための研修会を開催したり、基礎学力向上推進事業の研究協力校における実践を基に、指導方法の改善等について協議したりする機会を設けた。

(5) 自分発見！中学生・地域ふれあい事業（インターンシップ事業）

自分の将来の生き方や進路を模索し始める中学校2年生を対象として、学校、家庭、地域社会が一丸となって地域ぐるみで職場体験活動を組織し実施することで生徒の個性の伸長、望ましい職業観、ひいては「生きる力」を育むとともに、地域社会にあつては、生徒の体験先を発掘・紹介したり、直接生徒を指導したりすることで、「地域の子どもは地域で育てる」という気運を高めた。市内全中学校で3日間の職場体験学習を実施した。

平成19年度実施校の職場体験施設数・生徒数

中学校	倉田山	厚生	宮川	港	豊浜	北浜	沼木	城田	五十鈴	二見	小俣	御園	計
施設数	46	46	37	36	22	19	10	18	25	24	46	26	355
生徒数	141	160	116	124	61	64	24	62	122	80	175	87	1,216

(6) A L T（言語指導助手）活動事業

英語を母国語とする青年を招致し、中学校の英語科担当教員とともに英語指導に当たり、生徒の語学力の向上に努めた。また、小学校、幼稚園や地域住民との交流を深め、伊勢市の国際理解教育の促進に努めた。

中学校の英語科において、発音や会話等を中心に生徒がA L Tの生きた英語に触れたり、休み時間や放課後のふれあいを通じて英語力や国際コミュニケーション能力の育成に努めた。また、小学校や幼稚園では、行事に参加したり英語を使ったゲームや歌、簡単な英会話を通して国際理解教育を行った。

8名のうち4名はJETプログラム（語学指導等を行う外国青年招致事業）のA L T、4名は民間派遣（ダブリュファイブ・スタッフサービス）のA L Tである。

1～2中学校区に1人のA L Tを配置し、中学校と中学校区内の小学校を担当し、小中の英語教育の連携を図った。

(7) 就学援助制度事業

経済的理由により就学困難な家庭に、学用品費、修学旅行費、学校給食費等を助成した。

区分	小学校			中学校		
	費 目	支給人数	支給額	費 目	支給人数	支給額
要保護	修学旅行費	人 13	円 320,304	修学旅行費	人 7	円 440,347
	社会見学費	4	15,739			
	医 療 費	1	6,710	医 療 費	0	0
	小 計		342,753	小 計		440,347

準要保護	修学旅行費	人	円	修学旅行費	人	円
		98	2,456,400		100	6,502,452
	社会見学費	107	406,905			
	学用品費等	555	7,571,870	学用品費等	328	8,061,310
	新入学学用品費	57	1,134,300	新入学学用品費	113	2,587,700
	校外活動費	0	0	校外活動費	0	0
	医療費	32	299,710	医療費	11	204,410
	給食費	555	22,115,200	給食費・ミルク費	228	5,999,712
小計		33,984,385	小計		23,355,584	
合計		34,327,138	合計		23,795,931	

(8) 広島平和記念式典への参加

非核平和都市として、戦争の悲惨さや、核兵器の廃絶と軍備の縮小並びに平和に対する意識の高揚を図るための非核・平和推進事業の一環として、市内各中学校代表12名及び教諭2名を8月6日広島市で開催された平和記念式典に派遣した。

各中学校では、全校生徒で折った千羽鶴を代表に託したり、代表生徒による報告会を実施したりして、全校で平和学習に取り組んだ。

市長参加による激励会を7月13日に行った。8月11日に、いせトピア多目的ホールにおいて、市民参加の下、報告会を実施した。また、参加生徒の作文集を作成するとともに広報いせ及びホームページに感想を掲載し、広く市民に報告を行った。

(9) スクールバス運行事業

遠距離通学児童の通学上の安全と利便を確保するため事業を行った。

- ① 高麗広地区（宇治今在家町）；嘱託員のスクールバス運転手を雇用した。

高麗広～進修小学校～五十鈴中学校、19年度利用者数 小学校1名 中学校1名

- ② 横輪町・矢持町地区；三重交通（株）にスクールバス運行业務を委託した。

矢持町床ノ木～沼木中学校、19年度利用者数 小学校4名 中学校2名

委託期間 平成19年4月1日～平成20年3月31日

(10) 遠距離通学児童定期代等助成事業

遠距離通学児童の通学上の安全と保護者負担の軽減を図るため、通学定期代金の1/3を助成した。（準要保護児童は全額）

対象校 東大淀小学校（野村町）、中島小学校（辻久留町・辻久留3丁目）

佐八小学校（津村町・大倉町）、二見小学校（光の街、溝口、江、松下）

(11) 学校教育支援事業

地域人材や学生を、学習支援員・心の支援員・教育支援ボランティア・学校安全ボランティアとして活用することで、学習環境の整備に努め、個に応じたきめ細かな支援や指導を行い、特別支援教育の充実や確かな学力の定着を図った。ひいては、地域社会の学校教育への理解と協力を求め、開かれた学校づくりを推進した。

- ①特別支援教育の充実のため、特別支援学級や普通学級に在籍する児童生徒の生活面や学習面の支援を行う学習支援員や教育支援ボランティアを配置した。

- ②児童生徒が悩み等を話せる身近な相談相手として、心の支援員を配置した。
- ③学習支援員や教育支援ボランティアを活用し、少人数学習・習熟度別学習・個別学習などを推進し繰り返し学習・補充学習・発展学習などを行い、確かな学力の定着を図った。また、教育支援ボランティアにより、図書館運営、部活動、校外学習などの支援を行い、教育活動の充実を図った。
- ④地域人材等を学校安全ボランティアとして登録し、通学路等の警備を行い、幼児児童生徒の安全確保を図った。
- ⑤手話通訳の必要な保護者について学校行事等に手話通訳者を派遣した。

配置活動状況

- ① 学習支援員 小学校22校 44人 中学校6校 8人
- ② 心の支援員 小学校6校 5人（1人は2校と中学校1校を兼務）
中学校11校 11人
- ③ 教育支援・学校安全ボランティア
 - 登録者数（平成20年3月31日現在）
 - ・教育支援 102人
 - ・学校安全 725人（幼稚園5園、小学校23校、中学校5校：各校区で随時活動）
 - 教育支援ボランティア活動数（平成20年3月31日現在）
 - 活動人数 81人／小学校18校(51人)、中学校12校(24人)、幼稚園2園(6人)
 - 活動回数 延べ3,323回（平成19年5月～平成20年3月）

(12) 幼保小中育ちのリレー事業

就学前から中学校までの子どもの豊かな育ちをめざして、保育所、幼稚園、小学校、中学校の交流や連携のあり方について検討した。具体的な取り組みとしては、

- ① 小学校区を中心とした保幼小の連携の強化…小学校と入学予定児が在籍する保育所・幼稚園との情報交換会の促進に取り組んだ。
- ② 小学校教職員の保育体験の促進…夏季休業日等に保育所を中心に、小学校教職員による保育体験の促進に取り組んだ。
- ③ 就学前の子どもの小学校体験の促進…入学予定の小学校の施設見学、授業見学の実施の促進に取り組んだ。
- ④ 小学校と中学校の連携の強化…中学校区の小中学校で、情報交換会、合同研修会の実施の促進に取り組んだ。
- ⑤ 講演会の開催…保育所、幼稚園、小中学校の教職員、保護者を対象に講演会を開催した。
実施日：平成19年12月3日（月）
演題：就学前からの特別支援教育について
参加者数：教職員70人、保護者35人、計105人

(13) 学校ボランティアパートナーシップ事業

皇學館大学文学部教育学会をボランティア団体とし、学校教育課がコーディネーターとして登録した学生ボランティアを市内の小中学校に派遣した。活動内容は放課後補充学習の指導、要支援児童の学習補助や図書館支援など、きめ細かな指導に貢献した。

○ 登録数（平成20年3月31日現在）

個人：27人

派遣数 個人：23人（小学校 7校、中学校 2校）

(14) 修学旅行経費助成事業

小中学校修学旅行の児童生徒支払い分の20%（上限あり）を補助し、見聞を広める教育活動の支援と保護者負担の軽減を図った。

対象者 小学校 1,185人

中学校 1,162人

(15) 少人数授業、ゆとり学習講師

小侯地区内小中学校3校にゆとり学習講師を1名ずつ配置し、少人数授業・ティームティーチングを実施し、学力差の生じやすい科目への対応や個に応じた指導を行い、確実な学力の定着を図った。

(16) 問題を抱える子ども等の自立支援事業

倉田山中学校区を単位（ユニット）として、不登校や暴力行為、いじめ、児童虐待等、その学校が抱える課題について、未然防止、早期発見、早期対応につながる効果的な取り組みを行うために、学級集団づくりのあり方、学校の支援体制のあり方、子どもの状況の把握のあり方等について調査研究を行った。

小中連携しながら進め、各学校での取り組みを検証するために、事業実施の事前（6月）と事後（12月）でハイパーQ Uを実施し、客観的に取り組みの成果を検証した。

また、年5回の運営協議会に参加し、県内の他のユニットとの情報交換や大学教授からの助言や指導を参考に、各学校での実践に活かした。

(17) 学校・保護者コミュニケーション事業

学校・家庭・地域・関係機関等が一体となって生徒とともに総合的な取り組みを行い、コミュニケーションを通じて生徒の規範意識や倫理観、道徳観を育成していく取り組みを行なうために、厚生中学校において、地域住民や小学生等に呼びかけ、松阪市から厚生中学校までの16kmの「冬季耐寒歩行」を、保護者・地域住民との協力を得て実施した。

学校に到着後、参加者全員で、地域の方々がつくっていただいた、豚汁を味わいながら、ゆっくりとふれあう機会を持った。その他にも、通学路の環境美化活動や、学校関係者が地域とともに安全パトロールを行なった。

(18) 「子どもと親の相談員」活用調査研究事業

子どもの相談や保護者の相談に応じるだけでなく、教職員との連携の下、協力を得ながら、積極的に児童とのふれあい活動に取り組むなど、信頼関係作りを行っており、平成18年度、19年度と明野小学校で事業を実施した。

個々の子どもの現状にいち早く対応し、学校の教育相談体制の充実を図るため、「子どもと親の相談員」を配置し、不登校やいじめなどの問題行動の早期発見、早期対応や未然防止に取り組んだ。

(19) いじめゼロ子どもいきいき学校生活支援事業

いじめの実態把握やいじめの問題に対する理解、未然防止、早期発見・早期対応について調査研究を進め、その成果を発信するために、港中学校がモデル校に指定された。

6月に学級満足度調査（Q-U）を実施し、個々の生徒の実態把握についての研修会を行ったり、「構成的グループエンカウンター（SGE）」等の手法を用いた学級集団づくりを行い、学級経営や授業の改善をとおして、一人ひとりの生徒が教室において、認められ安心できる環境づくりを進めた。

○ 保健関係

園児、児童、生徒及び職員の健康管理のため、学校保健法に基づく各種検診を次のとおり実施し、検診結果を文書により保護者と職員に通知した。

1 結核健康診断（全児童・生徒）

区 分	検査人員	対策委員会 検討者	精密該当者	結 果
小 学 校	7,544人	5人	1人	異常なし 1人
中 学 校	3,808	4	3	異常なし 3人
合 計	11,352	9	4	異常なし 4人

2 尿検査（全児童・生徒・園児）

区 分	第1次検査				第2次検査			
	検査人員	陽性者内訳			検査人員	陽性者内訳		
		蛋白	糖	潜血		蛋白	糖	潜血
小 学 校	7,534人	26人	7人	23人	50人	5人	1人	7人
中 学 校	3,794	61	7	62	120	9	3	6
幼 稚 園	312	0	0	0	0	0	0	0
合 計	11,640	87	14	85	170	14	4	13

3 寄生虫予防（小学校1年生～3年生・園児）

対象学年	被検査者	卵保有者	卵保有率
小学校1年生～3年生	3,689人	10人	0.27%
幼稚園児全員	312	0	0.00
合 計	4,001	10	0.25

4 眼科検診（全児童・生徒・園児）

区 分	小学校	中学校	幼稚園	計
被 検 診 者 数	7,541人	3,795人	304人	11,640人
裸眼視力1.0未満	1,826	1,048	0	2,874
眼 位 異 常	59(0.78)	23(0.61)	0(0.00)	82(0.70)
アレルギー性結膜炎	64(0.85)	48(1.26)	0(0.00)	112(0.96)
その 他 結 膜 炎	18(0.24)	10(0.26)	0(0.00)	28(0.24)
その他の眼疾患	47(0.62)	18(0.47)	2(0.66)	67(0.58)
合 計	188(2.49)	99(2.61)	2(0.66)	289(2.48)

(注) ()は有所見率(%)

5 歯科検診（全児童・生徒・園児）

区 分	小学校	中学校	幼稚園	計
被 検 診 者 数	7,528人	3,776人	303人	11,607人
う 歯 な し の 者	2,119	1,000	123	3,242
う 歯 処 置 完 了 者	2,136	1,261	24	3,421
未処置う歯のある者	3,273	1,515	156	4,944
歯列咬合異常	155(2.06)	103(2.73)	6 (1.98)	264(2.27)
顎関節異常	10(0.13)	15(0.40)	0 (0.00)	25(0.22)
歯 垢 の 状 態	61(0.81)	64(1.69)	0 (0.00)	125(1.08)
歯 肉 異 常	32(0.43)	50(1.32)	0 (0.00)	82(0.71)
その他の歯の疾患	743(9.87)	311(8.24)	60(19.80)	1,114(9.60)
合 計	1,001(13.30)	543(14.38)	66(21.78)	1,610(13.87)

(注) ()は有所見率(%)

6 耳鼻咽喉科検診（小1年生・4年生及び中1年生・小俣中学校3年生）

区 分	小学校	中学校	計
被 検 診 者 数	2,497人	1,302人	3,799人
難聴・難聴の疑い	11(0.44)	11(0.84)	22(0.58)
中 耳 炎	14(0.56)	3 (0.23)	17(0.45)
耳 垢 栓 塞	133(5.33)	50(3.84)	183(4.82)
その他の耳疾患・異常	8 (0.32)	2 (0.15)	10(0.26)
副 鼻 腔 炎	40(1.60)	10(0.77)	50(1.32)
アレルギー性鼻炎	180(7.21)	124(9.52)	304(8.00)
鼻 炎	198(7.93)	78(5.99)	276(7.27)
鼻中隔わん曲症	0 (0.00)	1 (0.08)	1 (0.03)
その他の鼻疾患・異常	3 (0.12)	6 (0.46)	9 (0.24)
扁 桃 炎	1 (0.04)	1 (0.08)	2 (0.05)
扁 桃 肥 大	101(4.04)	19(1.46)	120(3.16)
その他の咽頭喉頭疾患	11(0.44)	3 (0.23)	14(0.37)
合 計	700(28.03)	308(23.66)	1,008(26.53)

(注) ()は有所見率(%)

7 心臓検診（小1年生・中1年生）

対象学年	心電図検査	心音図検査	要精検査	所見率
小学校1年	1,236人	1,236人	48人	3.88%
中学校1年	1,302	1,302	38	2.92
合計	2,538	2,538	86	3.39

8 県費負担教職員定期健康診断

実施年月	検診種目	対象者	受診者数	結果
19. 7～8	胸部X線撮影	全員	165人	・異常のない者 161人 ・所見のある者 4人
	尿検査		167人	・異常のない者 142人 ・所見のある者 25人
	血圧測定		172人	・異常のない者 134人 ・所見のある者 38人
	血液検査	新規採用者 35歳	96人	・異常のない者 26人 ・所見のある者 70人
	心電図	40歳以上	96人	・異常のない者 78人 ・所見のある者 18人
	胃部X線撮影	40歳以上	76人	・異常のない者 69人 ・所見のある者 7人

9 日本スポーツ振興センター加入、給付状況

区分	加入人員	医療費 給付人員	給付率	給付金額	発生件数
小学校	7,532人	959人	12.73%	5,098,707円	577件
中学校	3,812	938	24.60	5,148,526	546
幼稚園	311	9	2.89	45,124	6
合計	11,655	1,906	16.35	10,292,357	1,129

※ 主な傷病名 手足の骨折及び打撲等

10 学校保健法による医療状況

区分	小学校		中学校		計	
	要保護	準要保護	要保護	準要保護	要保護	準要保護
う歯	1人	101人	0人	41人	1人	142人
白癬	0	1	0	0	0	1
蓄膿症	0	6	0	0	0	6
調剤	0	1	0	0	0	1

11 AED設置状況 平成19年度に全小中学校に設置

年度	学校数	購入等	備考
平成18年度	中学校 6校	寄贈	いずれも消耗品等の維持管理費は市費とする。
平成19年度	中学校 6校	寄贈	
	小学校 3校	寄贈	
	小学校 21校	市費	

○ 給食関係

学校給食は、学校教育活動の一環として小学校24校（完全給食）、中学校12校（完全給食4校、ミルク給食8校）において、次のとおり実施した。

1 完全給食校及び給食延べ人数

学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数
進 修小学校	37,925人	浜 郷小学校	64,380人	明 野小学校	97,495人
修 道 〃	69,375	四 郷 〃	33,855	御 菌 〃	112,110
有 緝 〃	103,415	豊浜東 〃	22,015	小学校合計	1,385,650
早 修 〃	35,705	豊浜西 〃	41,070		
中 島 〃	58,460	北 浜 〃	41,810	城 田中学校	32,375
明 倫 〃	75,110	東大淀 〃	23,495	二 見 〃	48,825
厚 生 〃	79,180	城 田 〃	70,670	小 俣 〃	100,800
神 社 〃	66,970	上 野 〃	18,685	御 菌 〃	48,125
大 湊 〃	33,855	二 見 〃	86,950	中学校合計	230,125
佐 八 〃	24,420	今一色 〃	16,095		
宮 山 〃	53,280	小 俣 〃	119,325	合 計	1,615,775

2 ミルク給食校及び給食延べ人数

学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数
倉田山中学校	37,037人	港 中学校	22,344人	沼 木中学校	10,721人
厚 生 〃	34,069	豊 浜 〃	20,926	五十鈴 〃	20,732
宮 川 〃	18,450	北 浜 〃	22,176	合 計	186,455

3 給食費及び給食回数

区 分		給食費（児童・生徒1人当たり）	給食回数 4月～3月
完 全 給 食	小学校	低学年（1年～3年）	185回
		高学年（4年～6年）	
	中 学 校 （城田・二見・小俣・御菌）		175回
ミルク給食	中 学 校	150回	

4 献立について

文部科学省の栄養基準に基づき、児童生徒の嗜好を考慮して米飯3回/週、パン2回/週を主食とした献立を作成し、本年度も地産地消の推進に伴い、献立を2体制（A・B）とした。

- ・A献立（進修小・修道小・明倫小・神社小・浜郷小・四郷小・城田小・二見小・今一色小
御菌小・城田中・二見中・御菌中）
- ・B献立（有緝小・早修小・中島小・厚生小・大湊小・佐八小・宮山小・豊浜東小・豊浜西小
北浜小・東大淀小・上野小・小俣小・明野小・小俣中）

5 学校給食施設の整備

- ・城田小学校給食室改修工事

施行場所	工事名	工事概要	金額	着手	完工
上 地 町 地 内	城田小学校給食室 改修工事	食器消毒保管機の購入に伴う 設置改修工事	円 189,000	19. 6. 19	19. 8. 16

・浜郷小学校、小俣中学校の牛乳保冷庫の購入

学校名	台数	金額
浜郷小学校	1	円 332,850
小俣中学校	1	349,650

・給食室備品の老朽化及び衛生面において必要である備品の購入

学校	品名	メーカー	規格等	台数	金額
城田小学校	食器消毒保管機	株式会社AIHO	EW-1503（かご30個付）	1	円 714,000
二見小学校	業務用温水器	ネポン株式会社	SBM-100WLUP 定額熱出力116LPG	1	924,000

・四郷小学校給食室空調設備設置工事

施行場所	工事名	工事概要	金額	着手	完工
楠部町内 地	(注1) 四郷小学校給食室 空調設備設置工事	中温用エアコン取付1台 厨房用エアコン取付1台 同上用幹線電源工事一式 屋外機器基礎、メッシュ フェンス工事一式 既設受電設備改修工事一式	円 2,554,650	19. 7. 10	19. 8. 17

(注1) 建築住宅課施行

6 中学校給食施設建設事業

平成20年11月の中学校給食の完全実施に向けて、伊勢市中学校給食共同調理場の建設を進めた。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
下野町内 地内ほか	(注1) 伊勢市中学校給 食共同調理場ほ か設計業務委託	共同調理場 鉄骨造 平屋建 1,910.00㎡程度 各中学校改修 増築工事 4校 (港、豊浜、北浜、沼木) 内部改修 3校 (五十鈴、厚生、宮川)	円 (注2) 9,733,500	19. 4. 27	19. 9. 28
下野町内 地	(注1) 伊勢市中学校給 食共同調理場地 質調査業務委託	ボーリング φ 66mm 106.1m φ 86mm 49.8m 標準貫入試験 155箇所 サンプリング 4本 室内土質試験 一式	5,556,600	19. 6. 22	19. 8. 20

下野町内 地内	(注1) 伊勢市中学校給食共同調理場新築工事監理業務委託	鉄骨造 平屋建 1,925.33㎡ 監理業務委託 一式	円 (注3) 3,759,000	19.10.19	20.9.30 (予定)
計	3件		19,049,100	—	—

(注1) 建築住宅課施行 (注2) 平成18年度から繰越 (注3) 平成19年度・20年度継続費

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
下野町内 地内	(注1) 中学校給食共同調理場用悪水路機能交換工事	施工延長 116.2m 排水工 116.2m 舗装工 68㎡	円 5,742,450	19.6.8	19.9.14
〃	(注2) 伊勢市中学校給食共同調理場新築工事 (建築工事)	鉄骨造 平屋建 1,925.33㎡	(注3) 308,763,000	19.10.9	20.9.30 (予定)
〃	(注2) 伊勢市中学校給食共同調理場新築工事 (機械設備工事)	鉄骨造 平屋建 1,925.33㎡ 給排水衛生設備工事一式 空気調和設備工事 一式	(注3) 238,854,000	19.10.9	20.9.30 (予定)
〃	(注2) 伊勢市中学校給食共同調理場新築工事 (電気設備工事)	鉄骨造 平屋建 1,925.33㎡ 電気設備工事 一式	(注3) 132,300,000	19.10.19	20.9.30 (予定)
西豊浜町 地内ほか	(注2) 豊浜中学校ほか給食受入施設整備工事	増築 豊浜中学校 鉄骨造 26.52㎡ 北浜中学校 鉄骨造 25.20㎡ 改修 宮川中学校 71.60㎡	(注3) 19,561,500	20.3.21	20.8.25 (予定)
竹ヶ鼻町 地内ほか	(注2) 港中学校ほか給食受入施設整備工事	増築 港中学校 鉄骨造 25.60㎡ 沼木中学校 鉄骨造 21.35㎡ 改修 厚生中学校 24.80㎡ 倉田山中学校 50.20㎡	(注3) 15,574,650	20.3.21	20.8.25 (予定)
計	6件		720,795,600	—	—

(注1) 維持課施行 (注2) 建築住宅課施行 (注3) 平成19年度・20年度継続費

生涯学習・スポーツ課

○ 生涯学習関係

1. 社会教育推進事業

(1) 社会教育委員兼公民館運営審議会

ア 社会教育委員兼公民館運営審議会委員 11名 (平成20年3月31日現在)

氏名	推薦団体等
川岸 桂子	伊勢市小中学校長会
小寺 留男	伊勢市総連合自治会
竜田 和代	伊勢市婦人会連絡協議会
太田 浩司	伊勢市PTA連合会
南谷 具視	伊勢地区労継承センター
山下 智史	伊勢青年会議所
山本 麻里	伊勢市文化協会
寺田 厚	学識経験者
北河 新松	学識経験者
喜多井 紀忠	学識経験者
西村 正	学識経験者

イ 委員会議

平成19年5月12日(木) 小俣公民館3階団体室

社会教育、公民館活動、社会教育関係団体の行事等についての審議を行った。

ウ 委員研修

平成20年2月29日(金) 伊勢市生涯学習センター3階研修室

平成19年度三重県社会教育委員連絡協議会 南ブロック研修会へ参加した。

エ 三重県社会教育委員連絡協議会との連携

副委員長(喜多井紀忠氏)が南ブロックの代表理事として協議会運営に協力した。

オ 功労者表彰

三重県社会教育委員連絡協議会総会において、北河新松氏が功績を称えられ、功労者表彰を受けた。

(2) 婦人会の育成

ア 婦人学級の開設

市内8地区の婦人会会員の学習活動を支援するため、1ヶ月2講座を上限として講師料の一部を助成した。

学級名	のべ開講数	のべ出席人数
修道・有緝・明倫・厚生・中島・早修・神久・一色	469回	5,447人

イ 婦人会交流事業

婦人会活動を通して、両市の友好親善を深めるとともに、婦人会活動の充実と明るいまちづくり活動を全市的に推進するための相互研修として交流会を実施した。

○伊勢市交流会 5月12日（土）～13日（日）

内容：全体講演会「お木曳きについて」（御遷宮対策事務局 奥野 勇氏）

飯田市婦人会は、一日神領民として、お木曳き行事へ参加。

伊勢市婦人会は、伊勢音頭の披露や接待など、おもてなし係として活躍した。

○飯田市交流会 10月17日（水）～18日（木） 飯田市上村 コミュニティセンター

内容：全体講演会「霜月祭りについて」、実演見学、グループ研修

(3) 社会教育関係団体指導者賠償責任保険への加入手続き

社会教育関係団体の責任者、指導者が安心して活動できるように、「社会教育関係団体指導者賠償責任保険」への加入手続きをし、市内の社会教育活動の活発化に寄与した。

加入団体数：628 団体

2. 家庭教育事業

(1) 家庭教育相談

家庭教育相談員を2名配置し、子育て・家庭教育などの相談に電話や面接にて応じた。

電話相談	面接相談	合計	主な相談内容
25 件	97 件	122 件	育児、家庭、虐待、学校、障害関連

(2) 家庭教育学級

ア 家庭教育相談室（スマイルいせ）による開設

市内幼稚園を中心に、子育てに大切な幼児期や小学校低学年期の家庭教育のあり方を考え、親子の絆を深め心豊かな子どもを育てていくことをめざして家庭教育学級を開設した。

月	日	開設園	講座名	講師	参加者		合計
					親	子	
5	28	五十鈴川幼稚園	交通安全教室	伊勢警察署交通課	27	72	99
5	30	豊浜東幼稚園	英語教室	有緝幼稚園 園長	-	2	2
6	13	五十鈴川幼稚園	音楽紙芝居	ピッコロ	51	68	119
6	15	二見浦保育園	講話「子育て」	家庭教育相談員	146	-	146
6	16	豊浜西幼稚園	親子体操教室	教育委員会 職員	11	11	22
6	21	まるこ幼稚園	講話「食育」	小学校栄養教諭	30	-	30
6	21	神社幼稚園	音楽紙芝居	ピッコロ	7	35	42
6	22	明野幼稚園	交通安全教室	伊勢警察署交通課	20	60	80
6	26	城田幼稚園	お絵かき教室	足立 徹	-	29	29
6	28	豊浜東幼稚園	英語教室	有緝幼稚園 園長	-	2	2
6	29	高倉山幼稚園	防犯(誘拐防止)教室	伊勢警察署	49	53	102
6	29	ゆりかご園	マジック教室	大形 弘	160	137	297
7	2	中島保育所	音楽紙芝居	ピッコロ	-	100	100
7	6	あけぼの園	マジック教室	大形 弘	100	90	190

7	7	神社幼稚園	講話「子育て」	家庭教育相談員	25	-	25
7	12	豊浜東幼稚園	英語教室	有緝幼稚園 園長	-	2	2
8	25	マリア保育園	音楽紙芝居	ピッコロ	13	25	38
9	7	まるこ幼稚園	音楽紙芝居	ピッコロ	30	54	84
9	13	有緝幼稚園	ふれあい教室	家庭教育相談員	21	41	62
9	28	豊浜東幼稚園	英語教室	有緝幼稚園 園長	-	2	2
10	10	浜郷保育所	親子体操教室	教育委員会 職員	15	23	38
10	12	有緝幼稚園	親子体操教室	教育委員会 職員	-	135	135
10	22	豊浜東幼稚園	英語教室	有緝幼稚園 園長	-	2	2
10	30	小俣幼稚園	防犯(誘拐防止)教室	伊勢警察署	31	60	91
11	7	豊浜西幼稚園	親子交通安全教室	伊勢警察署	11	1	12
11	7	あさま保育所	祖父母お招き会	家庭教育相談員	35	54	89
11	13	ゆりかご園	防犯(誘拐防止)教室	伊勢警察署	15	23	38
11	14	明野幼稚園	音楽紙芝居	ピッコロ	20	60	80
11	19	城田幼稚園	リトミック教室	尾崎 尚美	30	30	60
11	20	まるこ幼稚園	親子交通安全教室	伊勢警察署	40	54	94
11	22	有緝幼稚園	ふれあい教室	家庭教育相談員	24	24	48
11	28	豊浜東幼稚園	英語教室	有緝幼稚園 園長	-	2	2
12	4	小俣幼稚園	講話「子育て」	家庭教育相談員	40	-	40
12	13	豊浜東幼稚園	英語教室	有緝幼稚園 園長	-	2	2
1	21	豊浜東幼稚園	英語教室	有緝幼稚園 園長	-	2	2
1	24	有緝幼稚園	ふれあい教室	家庭教育相談員	24	24	48
1	31	豊浜東幼稚園	英語教室	有緝幼稚園 園長	-	2	2
2	8	豊浜東幼稚園	英語教室	有緝幼稚園 園長	-	2	2
2	13	五十鈴川幼稚園	ビーズアクセサリー教室	西川 恵子	10	-	10
2	26	有緝幼稚園	講話「子育て」	家庭教育相談員	25	-	25

イ 二見公民館による開設

乳幼児期の家庭教育の向上を目的として、家庭教育学級を開催した。

園名	実施回数	延べ出席者数
二見浦保育園	回 1	人 120
五峰保育園	1	98
高城保育園	1	38

(3) 親子リフレッシュコーナー

毎月第1、3木曜日に2、3歳児とその保護者を対象として、以下のねらいのもとに実施した。
保護者…幼児期や子育てについての情報交換をしたり悩み相談をしたりして子育てのリフレッシュを図った。

子ども…集団生活に慣れるとともに、色々な経験の中でまわりの人との関わり方を身につけた。

開催回数	のべ参加者数 (保護者)	のべ参加者数 (子ども)	主な内容
回 23	名 927	名 1,015	ペープサート、紙芝居、ゆび遊び、ゲーム、大型絵本、創作活動など

3. 生涯学習推進事業

(1) 生涯学習講座の実施

市管理の公民館等を利用し住民の生涯学習への参加・啓発を目的とし、年間講座として下表のような教室を実施した。

ア. 小俣地域

NO	講座名	回数	受講者数	場所
1	英会話教室	24	17	小俣公民館
2	木目込人形教室	24	11	農村環境改善センター
3	ペン習字教室	24	17	小俣公民館
4	大正琴教室	24	10	小俣公民館
5	布花教室	24	11	農村環境改善センター
6	折り紙教室	12	13	小俣公民館
7	フラダンス教室	24	15	小俣公民館
8	着付教室	24	11	農村環境改善センター
9	茶道教室	24	14	小俣公民館
10	やさしい水彩画教室	24	14	老人福祉会館
11	百人一首かるた取り教室	24	13	農村環境改善センター
12	ビーズアクセサリー教室	24	15	小俣公民館
13	姿勢バランス・改善ストレッチ教室	24	20	小俣公民館
14	恵比寿学園	9	35	小俣公民館ほか
15	子ども和太鼓教室	48	18	農村環境改善センター
計	—	—	234	—

イ. 二見地域

NO	講座名	回数	受講者数	場所
1	寿大学	7	34	二見公民館ほか
2	女性セミナー	7	29	二見公民館ほか
3	パソコン	20	15	二見生涯学習センター
4	楽しい中国語	20	13	二見生涯学習センター
5	ステップアップ二見太鼓	20	20	ミーティングセンター
6	伊勢音頭・歌	20	13	二見生涯学習センター
7	ダンス（タンゴ）	20	33	二見、今一色公民館
8	二見コーラス	15	24	二見公民館
9	今一色コーラス	15	33	今一色小学校
10	シェイプヨガ	20	40	二見生涯学習センター
11	マジシャンを目指そう	10	14	二見公民館
12	フラダンス	20	31	二見生涯学習センター

13	アレンジフラワー	10	20	西コミュニティセンター
14	インターナショナル料理	10	13	二見公民館
15	はじめての陶芸	20	15	二見公民館
16	はじめての絵手紙	10	23	二見公民館
計	—	—	370	—

ウ. 御菌地域

NO	講座名	回数	受講者数	場所
1	新・七宝焼講座	10	14	御菌公民館
2	新・お茶講座	10	15	御菌公民館
3	新・踊り講座	10	12	御菌公民館
4	園芸講座	10	14	御菌公民館
5	太極拳講座	10	12	御菌公民館
6	着付け講座	10	11	御菌公民館
7	健康体操講座	10	10	御菌公民館
計	—	—	88	—

(2)生涯学習活動サークル調べ

伊勢市生涯学習センター、市内9支所（コミュニティセンター）、小俣公民館、二見公民館、御菌公民館など、市内で活動している生涯学習グループの詳細を調査し、市民の生涯学習相談に応じられるよう生涯学習情報ファイルを作成した。（回答数 144団体）

(3)学生ボランティア

伊勢市生涯学習センターで行われる子ども向けの行事の企画・運営に携わる中で、ボランティア活動の楽しさを見いだすことや、様々なボランティア活動に携わる人たちとの交流から、ボランティア活動に対する視野を広げることを目的として実施した。

回数	開催日	活動内容	参加者数
第1回	19. 6. 16	第1回ボランティア学習会 『自分と社会をかえるボランティア活動』 コーディネーター 橋本 洋光 さん	21名
第2回	19. 7. 7	第1回ボランティア体験学習会 「子どもわくわく体験フェスティバル」の事前学習会	17
第3回	19. 8. 4	子どもわくわく体験フェスティバル 前日準備	11
	19. 8. 5	〃 当日運営	16
第4回	19. 11. 17	第2回ボランティア体験学習会 「新春まつり」の事前学習会	13
第5回	19. 11. 23	高麗広ふれあいハイキングへの協力(運営スタッフ)	15
第6回	20. 1. 12	新春まつり 前日準備	17
	20. 1. 13	〃 当日運営	26

4. 公民館管理事業

(1) 指定管理者による管理運営

小俣、小俣北部、二見、御菌公民館、については市が直接管理し、各地域にある13公民館は、地元と協定を交わし指定管理者による管理を行なっている。

(2) 高麗広公民館

ア. 指定管理者制度の導入

平成18年9月より指定管理者制度を導入し、地元運営委員会に管理運営を委託している。

イ. 公民館の利用状況

利用回数	のべ利用者数	主な内容
114回	1,489人	山の神、高麗広寄席、転倒骨折防止教室、地区常会など

ウ. ふれあいハイキング

11月23日(祝)、高麗広の自然の美しさと高麗広公民館やふれあい工房を広く市民の方々に知ってもらうことを目的に、内宮駐車場前から高麗広公民館までの片道8kmのコースでふれあいハイキングを実施した。当日、早朝は曇りであったがその後晴れ、145名の参加があった。

(3) 小俣公民館

ア. 使用状況 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

区分	使用回数	使用人数
第1会議室	299回	8,138人
第2会議室	239	4,007
2階会議室	264	4,657
講堂	533	9,118
3階会議室	82	777
団体室	311	2,512
計	1,728	29,209

(4) 小俣北部公民館

ア. 使用状況 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

区分	使用回数	使用人数
学習室(1)	65	305
学習室(2)	146	1,113
学習室(3)	60	503
集会室	245	3,997
計	516	5,918

(5) 二見公民館

ア. 使用状況

(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

区 分	使用日数	使用回数	使用人数
大会議室	日 184	回 258	人 5,681
和 室	184	223	1,691
視聴覚室	127	173	1,520
調理実習室	45	46	890
計	540	700	9,782

イ. 二見公民館内図書室利用状況

(上段:人、下段:冊)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用者数	14	9	12	31	53	22
貸出冊数	35	32	35	78	130	67
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用者数	14	17	10	15	18	21
貸出冊数	47	51	34	49	56	82

合計 利用者数 236人 貸出冊数 696冊

※平成20年3月31日現在 蔵書数 10,586冊

(6) 御菌公民館

ア. 使用状況

(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

区 分	使用日数	使用回数	使用人数
講 堂	日 268	回 336	人 7,432
研修室2-1	98	111	1,428
研修室2-2	29	29	366
和 室	88	89	841
学 習 室	99	109	2,359
計	582	674	12,426

(7) 公民館の維持管理

ア. 委 託

東南海沖地震等の発生が危惧されている中で、避難所として指定されている公民館の内耐震診断未実施の施設の耐震診断を行なった。

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
御菌町高向地内	(注) 新高公民館耐震診断業務委託	鉄筋コンクリート造 2階建 389.1㎡	円 918,750	19. 7. 18	19. 11. 14
御菌町高向地内	(注) 高向公民館耐震診断業務委託	鉄筋コンクリート造 2階建 422.3㎡	661,500	19. 7. 18	19. 11. 14
二見町茶屋地内	(注) 二見公民館耐震診断業務委託	鉄筋コンクリート造 2階建 1,074.9㎡	1,176,000	19. 7. 31	19. 11. 27

(注) 建築住宅課施行

イ. 修繕

施設の機能の維持を図るため修繕等を行なった。(21件 976,844円)

ウ. 工事

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
宇治今在家町地内	高麗広公民館電話回線設置工事	電話回線引込	円 10,815	19. 5. 2	19. 5. 2

(8) 公民館補助事業

ア. 地区公民館建設補助

市内自治会が住民の交流の場として設置する公民館の建設にかかる費用の一部を補助した。

- ・上地町公民館(鉄骨造1階建)
- ・佐八町公民館(鉄骨造一部木造2階建)

イ. 公民館施設整備費補助(御菌地区)

御菌地区において指定管理している市立公民館の修繕等に係る経費の一部(2/3)を補助した。

実施施設：8公民館(12件)

5. 生涯学習センター管理事業

(1)伊勢市生涯学習センター

ア. 指定管理制度の導入

平成18年4月より、民間の能力を活用し施設の効果的、効率的な管理運営を行うため指定管理者制度を導入している。

指定管理者は、施設の維持管理ほか、各種講座やイベントを開催するなど、市民の生涯学習へのきっかけづくりに取り組んでいる。

施設名	指定管理者	指定期間	指定管理料(千円)
伊勢市生涯学習センター (いせトピア)	特定非営利活動法人 まなびの広場	18. 4. 1	総額 227,000
		～	(各年度) H18 75,000
		21. 3. 31	H19 75,500
		(3年間)	H20 76,500

イ. モニタリングの実施

指定管理者制度の導入による効果を調査するため、市民に対して指定管理者導入によるサービスの変化などについて調査した。（回答数 1,321通）

(2) 二見生涯学習センター

ア. 施設管理

毎週日、月曜日、祝日、年末年始の休館日を除き、午前9時から午後10時まで開館し、市民の生涯学習へのきっかけづくりに努めた。また、各種団体の総会を含む会議の場所を提供した。

イ. 使用状況 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

区 分	使用日数	使用回数	使用人数
1階ホール	188日	246回	3,633人
研修室1	35	38	503
研修室2	119	147	1,909
研修室3	144	176	1,220
研修室4	33	34	333
ミーティングルーム	16	17	37
計	535	658	7,635

※平成19年12月から1階研修室1を伊勢志摩コンベンション機構事務所に貸与している。

ウ. 施設の維持管理

生涯学習センターの機能の維持を図るため修繕等を行なった。

修 繕 名	概 要	金 額	着 手	完 了
いせトピア電話回線修繕工事	回線引込み	円 9,450	19. 4. 3	19. 4. 3
メーター器配管漏水	漏水修理	18,690	19. 7. 3	19. 7. 3
二見生涯学習センター空調機修繕	空調機修繕(リモコン取替え)	266,700	19. 7. 14	19. 8. 3
二見生涯学習センター非常用照明器具充電電池取替	防火設備(非常用照明器具)充電電池取替え	98,784	20. 3. 4	20. 3. 4
二見生涯学習センター排煙装置修繕	ワイヤー取替え	99,540	20. 3. 10	20. 3. 10
二見生涯学習センターブラインド取替修繕	ブラインド交換	81,060	20. 3. 14	20. 3. 14
6件	—	574,224	—	—

6. 学習等供用施設管理事業

(1) 指定管理者による管理運営

各地域にある19の学習等供用施設については、平成18年9月より指定管理者制度を導入し、地元自治会に管理運営を委託している。

また、各地区の学習等供用施設について、施設の老朽化による補修及び修繕等を協定書に基づき、地元負担金を徴収し実施した。

ア. 委 託

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
西豊浜町地内	小川町民会館シロアリ駆除業務委託	学習等供用施設に発生したシロア리를薬剂により駆除する	円 399,000	19. 5.29	19. 5.30
田尻町地内	田尻町民会館シロアリ駆除業務委託	学習等供用施設に発生したシロア리를薬剂により駆除する	225,330	19. 6.22	19. 6.29
船江1丁目地内	船江会館浄化槽清掃業務委託	既設浄化槽撤去に伴う槽内洗浄処理	116,800	20. 2.18	20. 3.14
3件	—	—	741,130	—	—

イ. 修 繕

施行場所	修 繕 名	修 繕 概 要	金 額	着 手	完 了
中須町地内	坂東会館便所改修	和式トイレ破損による洋式トイレへの取替修繕	円 183,750	19. 6. 4	19. 6.12
柏町地内	柏町民会館クリーニングタワー分解洗浄修繕	空調設備の分解洗浄処理	34,650	19. 9.11	19. 9.11
小俣町明野地内	明野公民館玄関灯取替修繕	玄関灯故障による取替	31,500	20. 2.13	20. 2.13
西豊浜町地内	小川町民会館台所サッシ修繕	シロアリ被害によるサッシ損傷部分の補修	70,000	20. 3.12	20. 3.12
辻久留町地内	辻久留台会館犬走り設置修繕	南側窓口にモルタルで犬走りを設置	70,100	20. 3.28	20. 3.28
5件	—	—	390,000	—	—

ウ. 工 事

施行場所	工事名	工事概要	金 額	着 工	完 工
船江1丁目地内	(注) 船江会館雨漏り修繕工事	屋上防水修繕 387.2 m ² 外壁防水修繕 421.0 m ² 内部修繕一式、公共下水道接続工事一式、既設浄化槽撤去工事一式、1階便所内壁補修工事一式	円 8,190,000	19.11.22	20. 3.14

(注) 建築住宅課施行

7. その他社会教育関係事業

(1) 文化協会活動への助成

地域における文化振興と、生涯学習の推進の担い手となっている小俣、二見、御菌文化協会の自主的な活動を支援し、地域における生涯学習の振興に努めた。

ア. 小俣町文化協会（加盟団体数 53団体、加入者数 1,018人）

主な事業	開催日	場所	概要
小俣町文化祭	19.11.10 ～19.11.11	小俣農村環境センター 小俣図書館	作品展示
	19.11.17	小俣農村環境センター	芸能発表
書初め大会	20. 1. 5	小俣農村環境センター	小学生対象
視察・研修会	20. 2. 22	尾鷲市	尾鷲市文化協会との交流会

イ. 二見町文化協会（加盟団体数 45団体、加入者数 600名）

主な事業	開催日	場所	概要
第14回ふたみ文化フェスティバル	19.11. 3 ～11. 5	二見体育館	作品展示（271名、366点） 当日来場者：616名 おやつクッキング、紙芝居など
	19.11. 4	二見公民館	芸能発表（27団体、181名） 当日来場者：480名 体験コーナー、お茶席など
第45回二見浦俳句会	19.11. 3	二見公民館	俳句大会運営の協力
二見公民館まつり	20. 3. 1 ～ 3. 2	二見公民館	講座・自主クラブの作品展示（9団体、113点） 当日来場者：566名

ウ. 御菌町文化協会（加盟団体数 33団体、加入者数 440人）

主な事業	開催日	場所	概要
囲碁教室	19. 7. 30 ～ 8. 3	御菌公民館	小学生対象囲碁教室
芸能大会	19.10.28	御菌公民館	各団体の芸能発表
秋の文化祭	19.11.3 ～11.4	御菌公民館	各団体の作品展示、体験コーナー
研修会	20.1.29	伊賀市	芭蕉翁記念館ほか
カラオケ大会	20.3. 5	ハートプラザみその	カラオケ団体発表会

(2) 放課後こどもプラン推進事業

放課後等の子どもたちの安全で健やかな活動場所を確保するため、教育委員会の主導のもと、教育部局と福祉部局が連携を図り、福祉部局が実施する「放課後児童クラブ」と教育部局が実施する「放課後子ども教室」を一体化あるいは連携して実施するため「伊勢市放課後子どもプラン運営委員会」を設立し、今後の子どもたちの安全で安心して過ごせる居場所づくりについて話しあった。

ア 伊勢市放課後子どもプラン運営委員会委員 13名 (平成20年3月31日現在)

氏名	推薦団体等
間宮 正文	伊勢市小学校長会
橋本 侃	伊勢市総連合自治会
朝比奈喜美子	伊勢市婦人会連絡協議会
野村 純司	伊勢市PTA連合会
奥田 紘子	放課後児童クラブ(民間)
杉本 順子	放課後児童クラブ(民間)
川合 正良	伊勢市社会福祉協議会
喜多井 紀忠	伊勢市社会教育委員
岡田 敏男	伊勢市民生委員児童委員協議会(民生委員)
古野 和子	伊勢市民生委員児童委員協議会(児童委員)
玉木 義幸	伊勢市青少年育成市民会議
鈴木 正人	健康福祉部
角谷 俊明	教育委員会事務局

イ 委員会議

平成19年12月25日(火) 小俣総合支所2階会議室

平成20年3月27日(木) 小俣公民館2階会議室

(3) その他生涯学習関連施設の貸し出し状況(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

	区分	使用回数	使用人数
小俣農村 環境改善 センター	多目的ホール	636	25,375
	1階会議室	347	5,836
	和室	333	5,357
	実習室	42	1,010
	2階会議室	106	2,953
	研修室	177	4,199
小俣老人 福祉会館	集会室	229	4,335
	会議室	6	40

○ 人権教育関係

1 学校人権教育

すべての学校（園）で人権教育の具体的な課題を明確にし、指導体制を確立して、その推進を図った。また、子どもたち一人ひとりを大切にすることを充実するとともに、指導内容を研究し、学力の向上を図った。

(1) 管理職（校長）人権教育研修会・人権教育推進委員研修会

小・中学校での人権教育の取り組みをより深めるため、管理職（校長）を対象に、平成19年8月20日、人権教育推進委員を対象に平成19年5月31日に講師を招き、講演会、意見交換等の研修を行った。

(2) 伊勢市人権・同和教育研究会への事業委託

人権・同和教育の研究や研修会の開催などの事業を伊勢市人権・同和教育研究会へ委託し、人権・同和教育の推進を図った。

(3) 人権教育研究推進事業

それぞれの中学校区で人権教育の指導の改善・充実について実践研究に取り組むとともに、幼稚園・小学校・中学校がそれぞれ授業交流に努めた。平成19年度は、宮川・北浜・豊浜・城田・小俣・御薊中学校区を研究指定校に指定し、実施した。

(4) 人権課題別研修事業

指導者となるべき教職員の資質向上のため、様々な人権課題に関する知識を習得し、その解決に向けた実践の充実をめざし研修会を実施した。

	開催月日	テーマ	演題・講師
1回	9月28日	子ども	「子どもの人権について」 母子生活支援施設サラナ 施設長 奥田 絳子
2回	11月30日	犯罪被害者	「犯罪被害者等の人権」 三重県警察本部 犯罪被害者対策室 増田 正人
3回	11月30日	アイヌ	「アイヌの歴史と人権 －松浦武四郎とアイヌの交流を通して」 松浦武四郎記念館 学芸員 山本 命
4回	1月29日	同和問題	「自分と未来は変えられる」 明和町立修正小学校 教頭 杉山 芳弘

(5) 人権作文集『人権の芽』の発行

小・中学校で人権作文を募集し、その中から選出した作品により文集を発行することで、児童・生徒が人権についてあらためて考える機会を設けた。244点の応募があり、64点を選出し、文集にまとめた。作文集は1500冊作成し、各小・中学校等へ配付した。

(6) 『伊勢市小中学校人権・同和教育授業実践事例集』の発行

小・中学校における人権・同和教育の授業実践をさらに広げるため、各学校からの実践事例の集約とその事例集の発行を行った。350冊作成し、各小・中学校へ配付した。

(7) 伊勢市子ども人権フォーラム21

子ども達が人権学習や生活の場で学んだことをもとに体験等を発表し合い、お互いの思いや願いを受け止めあいながら人権問題に対する認識を深め、その学びを各校に還元し、人権学習の充実を図ることを目的として実施した。

小学生 11月28日(水) いせトピア多目的ホール 210名参加

中学生 12月12日(水) いせトピア多目的ホール 377名参加

2 社会人権教育

市民が人権尊重の精神に徹し人権問題を正しく認識し、自らの課題としてその解決にさらに努められるよう広報啓発活動の積極的な推進に努めた。

(1) 小学校区別人権・同和教育推進連絡協議会の組織化

小学校区を単位として、人権・同和教育推進協議会の組織化を進めている。

前年度までに、17団体が結成されており、各協議会は、各町の自治会長（区長）、民生委員、人権擁護委員、小学校長などが委員となり、講演会、人権展、啓発紙の発行等の活動を行った。

(2) 第2回伊勢市人権教育をすすめる市民の集い

同和問題の正しい理解と認識を広めるため、平成19年7月31日、廣中邦充さん（浄土宗西居院住職）を講師に招き、いせトピアで開催し400人の参加を得た。子どもの人権をテーマにしたリーフレットvol. 5を発行した。

(3) 同和問題地域啓発推進事業

市内4地域（自治会）を指定し、推進委員を委嘱して、6回の合同研修を受けた後、推進委員がリーダーとなって各地域で啓発活動を2回行い、最後に全員で報告会を実施した。

合同研修は下記のとおり行った。

	開催年月日	内容
第1回	19. 7. 11	・ 事業概要説明 ・ 同和問題について懇談
2	19. 8. 6	同和問題について学習（グループ討議）
3	19. 9. 4	・ 同和問題について学習（グループ討議） ・ 講師を招いての同和問題学習 ・ 質疑応答
4	19. 9. 29	・ フィールドワーク ・ 懇談
5	19.10.16	・ 講師を招いての同和問題学習 ・ 質疑応答
6	19.11.13	・ 講師を招いての同和問題学習 ・ 質疑応答 ・ 分散会（グループ討議）

19年度の地域活動は、次のとおり実施した。

自治会名	推進委員	開催年月日	内 容	参加人員
藤里町	奥野 忠 中澤 勝 相可富久男	20. 1. 26	推進委員の活動報告とビデオ視聴と同和問題に関する懇談講演会など	人 27
		20. 2. 16	〃	24
栗野区	中西 周松 井上 尚子	20. 2. 10	〃	14
二見町江区	中井 安彦 中井みゆき 濱岸こずゑ	20. 1. 26	〃	20
		20. 2. 16	〃	20
御菌町新高 自治会	井田 賢 長谷川光夫 楠川 哲也 田畑 克 伴野 晋司	20. 1. 25	〃	24
		20. 2. 8	〃	24

(5) 伊勢市人権講演会

人権に対する正しい理解と認識を広めるため、平成19年12月9日、結 純子さん（女優）を招き、いせトピアで開催し、228人の参加を得た。正しい情報を得るためのリーフレットvol.6を発行した。

(6) ミニ人権フェスティバル開催事業

公的な施設を利用して、地域住民が楽しみながら人権についてふれあい学ぶ機会を提供した。

◎平成19年度は次のとおり行った。

開催日時・場所	内容
19.11.25 9:00～ 朝熊市民館	お年寄りに昔のおもちゃの作り方や遊びを教えてもらう。 講師 地域のお年寄り 啓発展示・住民の作品展示
19.11.18 9:00～ 黒瀬市民館	パッチワークで干支のマスコットづくり 講師 坂田光代さん 啓発展示・文化講座作品展示 防災コーナー・食文化コーナー
19.11.25 9:00～ 小木教育集会所	陶芸 講師 倉本啓二さん 啓発展示・住民の作品展示
11月下旬～12月上旬 各総合支所	人権啓発パネル展

(7) 人権・同和教育基本方針推進プラン事業

新伊勢市として、人権・同和教育基本方針を策定するとともに、具体的な推進プランを策定するための素案を検討した。

○ 教育集会所関係

(1) 人権教育指導員設置事業

教育集会所等に人権教育指導員を配置し、集会所活動に従事するとともに、地域での人権教育の推進に努めた。

(2) 教育集会所活動（文化講座開設事業、教育集会所人権教育事業）

人権が尊重されるまちづくりをめざし、文化教養を高め、また地域交流を図るため、子ども人権スクール・成人学習講座の開設や啓発紙の発行を行った。

集会所と活動区分		回数	延べ参加人員	活動内容
朝熊	あさま21（部落問題学習会）	10回	133人	小学生を中心に、部落問題等を学習した。
	「四季の郷」編集会議	12	54	地域啓発活動のひとつとして、啓発紙を月1回、四郷地区に発行した。
	子ども人権スクール	8	95	絆の森で地域の自然などを学ぶてっぼうやき作り
	成人学習講座	5	49	いじめの問題について 携帯電話と子どもたち、IT講習会等
黒瀬	「なかざき通信」編集会議	12	80	地域啓発活動のひとつとして、啓発紙を月1回発行した。
	子ども人権スクール	36	671	小学生を中心に仲間づくりを行う。
	成人学習講座	10	75	・初心者向IT ・講習と講演
小木	「きずな」編集会議	12	57	地域啓発活動のひとつとして、啓発紙を月1回、神社地区に発行した。
	子ども人権スクール	6	554	・被爆体験について ・食育、仲間づくりについて 等
	成人学習講座	6	180	・女性の人権 ・食の安全、心の健康 等

○ スポーツ振興関係

1 スポーツ大会実施状況

「一市民スポーツ」を目標に、生涯スポーツ等の普及振興を図るための市民スポーツ大会及び誘致大会を開催した。

●旧伊勢市

(単位：人)

開催月日	大会名	参加人員
年間	一日健康ウォーキング	505
H19. 5. 20	第43回市民ソフトボール大会	362
H19. 6. 17	市民バレーボール大会（レディース杯）	150
H19. 8. 6	第2回全日本ジュニア体重別相撲選手権大会	150
H19. 10. 7	いせスポーツ・レクリエーションフェスティバル2007	4,670
H19. 10. 19～24	選抜社会人野球大会 第56回 J A B A伊勢大会	500
H19. 10. 20～21	第23回神宮奉納全日本ソフトテニス大会	330
H19. 11. 11	市民ウォーク&ラリー大会	172
H19. 12. 2	第26回お伊勢さん健康マラソン大会（注1）	2,506
H20. 3. 16	美し国三重市町対抗駅伝（注2）	290
H20. 3. 26～28	第19回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会（注3）	889

（注1）第26回お伊勢さん健康マラソン大会

中高齢者を中心とした参加者の健康づくりと親睦・交流を図った。

また、伊勢の景観やおもてなしの心に触れていただき、伊勢市のイメージアップを図った。

なお、今回からウォーキングの部を設け更なる事業の推進を図った。

・参加者数

(単位：人)

年代別	マラソンの部				ウォーキングの部		計
	5 k mコース		10 k mコース		6.5 k mコース		
	男	女	男	女	男	女	
～9	—	—	—	—	16	12	28
10	—	—	—	—	12	18	30
20	—	—	—	—	0	6	6
30	76	42	150	57	8	23	356
40	69	77	215	49	12	51	473
50	143	103	352	59	20	53	730
60	155	71	245	25	19	82	597
70	107	21	59	5	17	26	235
80	31	3	7	0	4	4	49
90	1	1	0	0	0	0	2
計	582	318	1,028	195	108	275	2,506
	900		1,223		383		
	2,123						

・都道府県別参加者数

(単位：人)

参加地区	参加者数	参加地区	参加者数	参加地区	参加者数
北海道	1	岐阜県	67	香川県	1
茨城県	4	静岡県	57	福岡県	1
埼玉県	2	愛知県	226	佐賀県	2
千葉県	5	三重県	1,923		
東京都	14	滋賀県	21		
神奈川県	7	京都府	11		
長野県	8	大阪府	94		
富山県	1	兵庫県	31		
石川県	2	奈良県	20		
福井県	3	和歌山県	5	計	2,506

・最高齢者 男子91歳 女子92歳

・15回連続出場者 53人

・20回連続出場者 13人

・25回連続出場者 6人

(注2) 美し国三重市町対抗駅伝

県下29市町対抗の駅伝大会へ参加する伊勢市選手団の選考、バックアップを行った。伊勢市民が丸となり、沿道から声援を送り、伊勢市が総合優勝を飾った。またゴール地点では物産展などを出店し伊勢市のPRになった。

(注3) 第19回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会

全国トップレベルの大会を誘致することにより、青少年スポーツの普及振興と、市民の競技人口拡大及び、技術力向上を図ることを目的として実施した。

・開催日…毎年3月26日～28日（※26日は開会式のみ）

・開催場所…個人戦：市営庭球場

団体戦：県営サンアリーナ、県営体育館

・参加選手…全国47都道府県と伊勢市（開催地）より男女各1チーム計96チーム、選手・監督889人が参加

・種目…個人戦及び団体戦

●旧二見

開催月日	大会名	参加人員
H19. 10. 8	第57回二見町民体育祭	雨天のため中止
H20. 1. 27	二見ふれ愛マラソン	239人

●旧小俣

開催月日	大会名	参加人員
H19. 4. 1	第1回歩け歩け運動	32人
H19. 4. 21	ふれあいハイキング	53
H19. 5. 12	第2回歩け歩け運動	18
H19. 6. 3	第3回歩け歩け運動	雨天のため中止
H19. 6. 10	ファミリーカローリング大会	33
H19. 7. 1	第4回歩け歩け運動	21
H19. 8. 5	第5回歩け歩け運動	17
H19. 9. 2	第6回歩け歩け運動	雨天のため中止
H19. 10. 7	第47回おばた町民体育祭	4,166
H19. 10. 14	第7回歩け歩け運動	17
H19. 11. 4	第8回歩け歩け運動	15
H20. 2. 24	ファミリージョギング大会	95

(注) 歩け歩け運動は、近隣の名所などを訪れるウォーキング事業として、小俣地域で約30年間の長きにわたり継続している事業です。

●旧御菌

開催月日	大会名	参加人員
H19. 9. 30	第2回御菌町民体育祭	雨天のため中止

2 スポーツ教室の開催

●旧伊勢市

(1) 「みんなで学校へ集まろう」の開催

市内の学校の体育館を利用して、市民を対象に各種スポーツ・レクリエーション教室を開催し、生涯スポーツの普及を図った。

・開催内容（平成19年4月1日～11月26日）

開催種目	開催場所	回数	参加人数	平均人数
ソフトエアロビクス	城田中学校	21回	751人	35.8人
健康体操（レクダンス）	倉田山中学校	24	1,334	55.6
かんたんヨガ	厚生小学校	24	1,864	77.7
合計	—	69	3,949	57.2

●旧御菌

(1) 「水泳教室」の開催

B & G 海洋センター・プールを利用して水泳教室を開催し、海洋性スポーツの普及を図った。

(平成19年7月2日～19年7月26日)

開催教室	対象	回数	参加人数
初心者水泳教室	小学生	5回2講座	124人
ちびっこアクアビクス教室	幼児	5回2講座	70
合計	—	20	194

3 総合型地域スポーツクラブの育成

●旧伊勢市

生涯スポーツ社会の実現に向けて、地域のスポーツ施設を拠点として、子どもから高齢者まで全ての地域住民が、各自のニーズに沿って気軽にスポーツ活動に参加できる、地域住民主体の総合型地域スポーツクラブの育成を図った。

五十鈴中学校区では、平成13年度より3年間、文部科学省の補助を受け総合型スポーツクラブの設立の取組みを行い、平成16年3月13日「いすずウキウキクラブ」を設立した。

また、平成15年度より、新たに厚生小学校区と北浜小学校区においても地域のスポーツ振興会が中心となり、総合型地域スポーツクラブ設立に向け取組みを行い、それぞれ、「厚生総合型スポーツクラブ」(平成16.4.7)、「北浜はつらつクラブ」(平成16.5.16)として設立した。

さらに、平成17年度より取組みを始めた城田中学校区でも、平成17年10月9日に「きだっこクラブ」を設立した。

各クラブにおいては、多種目多世代の教室を1年を通じて実施した。

また、2月24日には4つのクラブの交流会を北浜中学校区体育館で実施し、ソフトボレーボール大会及びドッジボール大会を行った。

●旧小俣

小俣町地域での総合型地域スポーツクラブとして、平成18年4月23日「おばたスポレククラブ ASREC」設立総会を開催し設立した。教室、クラブ、イベント等の事業を実施するとともに、教育委員会の生涯スポーツ教室や、夏休みこどもプラザ事業を委託事業として実施した。会員は451人。

(1) クラブ、教室 (平成19.4.1～20.3.31)

開催教室名	開催場所	対象	回数	参加人数
SMAC	小俣小学校	小学生	36回	1,804人

げんき2クラブ	明野小学校・小俣小学校	小学生	18	370
はっらっクラブ	小俣環境改善センター等	一般	24	627
女性健康クラブ	小俣総合体育館	一般女性	37	362
卓球クラブ	小俣公民館	一般	22	330
ジュニア野球教室	明野小学校	小学生	5	92
ジュニア水泳教室	ベスパスイミング	小学生	4	158
親子ソフトバレー教室	明野小学校	小学生親子	5	64
親子ソフトテニス教室	小俣中学校	小学生親子	10	93
親子食育教室	小俣環境改善センター	小学生親子	2	24
初心者ゴルフ教室	スカイゴルフ	一般	6	26
初心者登山教室	獅子が岳など	一般	3	42
中国式体操教室	環境改善センター	一般	10	171
初心者水泳教室	明野小学校プール	小学生	1	7
こども布花教室	小俣環境改善センター	小学生	1	24
親子陶芸教室	老人福祉会館	小学生親子	1	8
子どもマジック教室	環境改善センター	小学生	6	103
親子木目込み人形教室	環境改善センター	小学生親子	1	2
親子バドミントン教室	明野小学校	小学生親子	5	50
中級者ヨガ教室	小俣児童体育館	一般	10	67
親子ソフトバレー教室	明野小学校	小学生親子	5	66
中国式体操教室	小俣環境改善センター	一般	10	158
初心者・中級者登山教室	獅子が岳など	一般	3	30
マラソンクリニック	小俣小学校	小学生	1	10
金曜クラブ	明野小学校	一般	14	215
合 計			240	4,903

(2) イベント

開催イベント名	開催場所	対象	回数	参加人数
小俣スポレクフェスティバル	小俣総合体育館	一般	6 / 24	人 230
自然体験ツアー	大台町宮川	一般	7 / 28	10
秋のハイキング	奈良談山神社～飛鳥等	一般	11 / 18	42
グラウンドゴルフ大会	小俣小学校	一般	11 / 24	36
合 計			4 回	318

(3) 生涯スポーツ教室（5月～11月実施） 教育委員会旧小俣委託事業

開催イベント名	開催場所	対象	回数	参加人数
こどもエアロビ教室	小俣環境改善センター	幼児～小学生	回 10	人 193
ヨガ入門教室	北部集会室	一般	10	197
初心者硬式テニス教室	県営大仏山公園	一般	10	114
こどもリズム体操教室	小俣環境改善センター	小学生	10	39
アクアフィットネス教室	バスパスイミング	一般	8	54
チェアエクササイズ	小俣環境改善センター	一般	10	127
合 計			58	724

●旧御菌

生涯スポーツ社会の実現に向けて、地域のスポーツ施設を拠点として、子どもから高齢者まで全ての地域住民が、各自のニーズに沿って気軽にスポーツ活動に参加できる、地域住民主体の総合型地域スポーツクラブの育成を図った。

御菌町では、平成14年度よりスポーツ振興センター（t o t o）より補助金を受け、総合型スポーツクラブの設立の取組みを行い、平成16年4月18日「みそのスポレククラブ」を設立した。

(1) サークル活動（平成19. 4. 1～20. 3. 31）

教室名	実施日時	場所
中・高年スポーツ	毎週火・木曜日 9：30～11：30	ラブリバー公園
さわやかスポーツ	毎週火・金曜日 13：15～15：15	B & G 海洋センター体育館
さわやかテニス	毎週水曜日 10：00～11：30	B & G 海洋センター体育館

わくわく教室A	毎週水曜日 毎週土曜日	15:00~16:30 9:00~10:20	御菌小学校体育館
わくわく教室B	毎週土曜日	10:30~12:00	御菌小学校体育館
バレーボール &ソフトバレーボール	第2火曜日	20:00~22:00	御菌小学校体育館
バレーボールクラブ ドナーズ	第1・3木曜日	20:00~22:00	御菌小学校体育館 (サブ)
レクリエーションダンス①	第2・3金曜日	10:00~12:00	B&G海洋センター体育館
レクリエーションダンス②	毎週水曜日	20:00~22:00	B&G海洋センター体育館
バドミントン①	毎週木曜日	13:00~15:30	B&G海洋センター体育館
バドミントン②	毎週火曜日	20:00~22:00	B&G海洋センター体育館
バドミントン③	毎週金曜日	20:00~22:00	御菌小学校体育館
バドミントン④	毎週日曜日	18:00~20:00	B&G海洋センター体育館
ウォーキング&D	第2日曜日	9:00~12:00	様々なコース
剣道	毎週水曜日 毎週土・日曜日	18:00~20:00 9:00~12:00	御菌小学校体育館 (サブ)
フットサル	毎週土曜日	20:00~22:00	御菌小学校体育館
サッカー	毎週日曜日	15:00~18:00	御菌小学校運動場
健康体操	第1・3火曜日	9:30~11:00	B&G海洋センター体育館

4 学校体育施設開放事業

地域におけるスポーツの普及振興を図り、また、地域住民がスポーツに親しみ、交流の場となることを目的に、各スポーツ団体に学校体育施設を開放した。

●旧伊勢市

学 校 名	施 設 名	開 放 期 間	開放日数	利用人数
倉田山中学校	体 育 館	19. 4. 1~20. 3. 31	162日	3,359人
五十鈴中学校	〃	〃	286	6,668
厚生中学校	〃	〃	333	7,231
宮川中学校	運 動 場	〃	45	990
	体 育 館	〃	270	5,558
港 中 学 校	〃	〃	310	5,239
豊 浜 中 学 校	〃	〃	271	4,766
北 浜 中 学 校	〃	〃	224	2,918

城田中学校	〃	〃	238	3,038
沼木中学校	〃	〃	129	1,781
進修小学校	〃	〃	293	4,566
修道小学校	〃	〃	259	4,756
有緝小学校	〃	〃	217	3,582
早修小学校	〃	〃	221	3,617
中島小学校	〃	〃	240	3,573
明倫小学校	〃	〃	215	4,358
厚生小学校	〃	〃	249	4,380
神社小学校	〃	〃	235	4,184
大湊小学校	〃	〃	254	4,649
浜郷小学校	〃	〃	78	1,028
佐八小学校	〃	〃	265	3,185
宮山小学校	〃	〃	236	2,684
豊浜東小学校	〃	〃	192	2,360
豊浜西小学校	〃	〃	185	2,428
北浜小学校	〃	〃	79	553
東大淀小学校	〃	〃	78	858
城田小学校	〃	〃	306	3,918
四郷小学校	〃	〃	304	3,652
上野小学校	〃	〃	225	2,217
計		—	—	102,096

●旧二見

学 校 名	施 設 名	開 放 期 間	件 数	利 用 人 数
二見小学校	体 育 館	19. 4. 1~20. 3. 31	309 日	3,592 人
	プ ー ル	19. 7. 1~19. 8. 31	20	2,530
今一色小学校	体 育 館	19. 4. 1~20. 3. 31	194	2,077
二見中学校	運 動 場	〃	199	3,688
	体 育 館	〃	318	4,716
計		—	—	16,603

●旧小俣

学 校 名	施 設 名	開 放 期 間	開放日数	利 用 人 数
小俣中学校	体 育 館	19. 4. 1～20. 3. 31	290 日	6,092 人
	運 動 場	〃	35	587
	テニスコート	〃	178	2,972
小俣小学校	体 育 館	〃	245	8,086
	運 動 場	〃	40	2,295
明野小学校	体 育 館	〃	285	12,793
	運 動 場	〃	40	1,644
計		—	—	34,469

●御菌関係

学 校 名	施 設 名	開 放 期 間	開放日数	利 用 人 数
御菌小学校	体 育 館	19. 4. 1～20. 3. 31	314 日	15,523 人
〃	運 動 場	〃	173	5,359
御菌中学校	テニスコート	〃	54	343
〃	体 育 館	〃	129	2,107
計		—	—	23,332

5 体育指導委員

各地域において、スポーツ行事、スポーツ教室等を開催し、地域におけるスポーツの普及及び振興を図るとともに、地域住民に対し指導助言を行った。

また、市主催の市民体育大会等に積極的に協力し、生涯スポーツの振興にも貢献した。

●旧伊勢市

(1) 委員数及び委員会開催回数（平成19. 4. 1～20. 3. 31）

委 員 数	委員会開催回数
29人	4回

●旧二見

(1) 委員数及び委員会開催回数（平成19. 4. 1～20. 3. 31）

委 員 数	協議会開催回数
12人	6回

●旧小俣

(1) 委員数及び委員会開催回数（平成19. 4. 1～20. 3. 31）

委員数	委員会開催回数
12人	6回

●旧御園

(1) 委員数及び委員会開催回数（平成19. 4. 1～20. 3. 31）

委員数	委員会開催回数
11人	3回

6 スポーツ少年団の状況

●旧伊勢市

(1) 団数及び団員数（平成19. 4. 1現在）

団数	団員数		
	男子	女子	計
31団	527人	210人	737人

(2) 主要事業

実施年月日	事業名	参加人数
19. 11. 4	スポ少フェスタ2007（朝熊登山）	386人
20. 1. 27	スポ少フェスタ2007（スポーツテストほか）	403

このほかに、各専門団リーグ戦を開催した。

(3) 会議開催回数（平成19. 4. 1～20. 3. 31）

本部役員会	指導者会議・全体会議
4回	3回

●旧二見

昭和46年に設立されており、スポーツを通じて心身の健全な発達と秩序ある集団行動並びに社会に尽くす自主活動に努めることを目的としている。

現在は二見野球、今一色野球、二見バドミントン、二見サッカー、二見剣道、二見空手、二見バレーの7団で活動しており、指導者は、総数26名で子ども達の指導にあたっている。

また、団員については、小学校1年生～6年生で構成されている。

(1) 団数及び団員数（平成19. 4. 1現在）

団数	団員数		
	男子	女子	計
7団	84人	52人	136人

(2) 主要事業

実施年月日	事業名	参加人数
19. 12. 2	社会体育施設年末大掃除	120 人
20. 3. 18	二見町スポーツ少年団入卒団式	215 人

このほかに、社会体育施設年末大掃除を開催した。

(3) 会議開催回数

指導者会議
4回

●旧小俣

競技スポーツをめざす子どもたちの基礎を育成し、心身ともに健全な育成に資することを目的として活動している。

(1) 団数及び団員数（平成19. 4. 1現在）

団数	団員数		
	男子	女子	計
1団	211人	53人	264人

野球、剣道、卓球、バドミントン、サッカー、柔道の6種目。

(2) 主要事業

実施年月日	事業名	参加人数
H19. 4. 15	小俣町スポーツ少年団入団式	14人

(3) 会議開催回数（平成19. 4. 1～平成20. 9. 30）

総会	代表指導者会議
1回	2回

●旧御薗

当初、ソフトボール部が昭和42年に活動を開始し、その後、剣道部が昭和52年に、昭和53年よりミニバスケットボール部を含む、3団がまとまりスポーツ少年団として活動開始し、その後、昭和61年に同好会として活動を開始したサッカー部が加わり、現在は、野球部、ミニバスケットボール部、剣道部、サッカー部の4団で活動している。

現在の指導者は、総数30名で子ども達の指導にあたり、団員は、小学校3年生～6年生で構成されている。

(1) 団員数（平成20年3月31日現在）

団数	団員数		
	男子	女子	計
4団	103人	48人	151人

(2) 主要事業（平成19年4月1日～20年3月31日）

実施年月日	事業名	参加人数
19.12.9	餅つき大会	約100人

このほかに、地域大会、県大会等に参加している。

(3) 会議開催回数（平成19年4月1日～20年3月31日）

指導者会議
4回

7 体育協会の状況

●旧伊勢市

(1) 種目団体数及び役員数（平成20.3.31現在）

団体数	役員数		
	男子	女子	計
34団	35人	1人	36人

(2) 会議開催回数（平成19.4.1～20.3.31）

役員会
4回

●旧二見

(1) 種目団体数及び役員数（平成20.3.31現在）

団体数	役員数		
	男子	女子	計
4団	34人	4人	38人

(2) 会議開催回数（平成19.4.1～20.3.31）

総会	常任理事会	理事会
1回	3回	2回

●旧小俣

小俣地域を中心にスポーツを健全に普及させ、体育文化の振興に寄与することを目的として活動している。

(1) 種目団体数及び会員数（平成20.3.31現在）

団体数	会員数		
	男子	女子	計
5団	134人	45人	179人

野球、ボウリング、テニス、壮年バレーボール、壮年野球の5団体。

(2) 会議開催回数（平成19. 4. 1～20. 3. 31）

理事会	運営委員会
3回	2回

●御蔭関係

(1) 種目団体数及び役員数（平成20年3月31日現在）

団体数	役員数		
	男子	女子	計
6団	18人	2人	20人

(2) 会議開催回数（平成19年4月1日～20年3月31日）

役員会
4回

8 レクリエーション協会の状況

●旧伊勢市

(1) 加盟団体

団体名
三重南レクダンス協会
南勢レクリエーション研究会
伊勢フォークダンス協会
日本3B体操協会三重県支部中南勢グループ
伊勢ニューススポーツクラブ
伊勢レクリエーションサークル・イレブンイヤーズ
伊勢スクエアダンスクラブ
南伊勢レクリエーションクラブ
伊勢グラウンドゴルフ協会
伊勢市ゲートボール協会
伊勢スキー連盟

(2) 主要行事

開催月日	事業名	参加人数
H19. 4. 1～H20. 3. 31	一日健康ウォーキング	505人
H19. 4. 8	全体交流会(熊野古道ウォーク)	177
H19. 10. 7	ダンスカーニバル	531
H19. 11. 11	ウォーク&ラリーin大仏山	144

●旧小俣

小俣地域を中心にダンスや体操、グラウンドゴルフなど、みんなが楽しめるレクリエーションを普及させることを目的として活動している。

(1) 加盟団体

団 体 名
フィットネスグループ
小俣ハローメイト
エアロビクスサークル
小俣レクダンス愛好会
3B体操
ときわグラウンドゴルフ会
下小俣明睦会グラウンドゴルフ部
大久保グラウンドゴルフ愛好会

(2) 主要行事

開 催 月 日	事 業 名	参加人数
H19. 9. 1	グラウンドゴルフ大会	96人
H19. 10. 21	おばたレクリエーション大会	200

9 市営体育施設使用状況（平成19. 4. 1～20. 3. 31）

●旧伊勢市

区分	施設名			
	倉田山公園野球場	倉田山公園野球場 (ナイター)	市 営 庭 球 場	市 営 庭 球 場 (ナイター)
使用日数	121日	65日	324日	185日
延べ使用者数	68,040人	2,475人	36,465人	3,636人
市民武道館	北浜スポーツ グラウンド	宮川スポーツ グラウンド	あさま市民 プー ル	五十鈴公園 野 球 広 場
271日	126日	128日	41日	107日
3,263人	6,098人	6,682人	985人	4,300人
五十鈴公園 球 技 広 場	五十鈴公園 多 目 的 広 場	朝熊山麓公園 ソフトボール場	朝熊山麓公園 芝生球技広場 (注3)	朝熊山麓公園 芝生球技場
86日	51日	59日	187日	80日
3,650人	3,012人	7,601人	16,160人	5,630人

(注3) 朝熊山麓公園芝生球技広場については、10月から朝熊山麓公園フットボール場として利用を開始した。

●旧二見

施設名 区 分	二見体育館	二見グラウンド	二見テニスコート	ミーティング センター
開放日数	252日	137日	352日	121日
延べ使用者数	7,126人	3,711人	8,654人	2,861人

●旧小俣

施設名 区 分	総合体育館 アリーナ	総合体育館 柔道場	総合体育館 剣道場	大仏山公園 スポーツセンター 競技場
使用日数	166日	140日	129日	213日
延べ使用者数	20,467人	5,663人	2,131人	18,735人

施設名 区 分	小俣児童体育館
使用日数	330日
延べ使用人数	10,712人

●旧御薗

施設名 区 分	B & G海洋センター (体育館)	B & G海洋センター (プール)	宮川スポーツ グラウンドD・E
使用日数	341日	46日	215日
延べ使用者数	20,385人	4,165人	9,020人

10 市営体育施設整備

市営体育施設の維持管理のため、次の事業を実施した。

(1) 維持関係

●旧伊勢市

施行場所	委託事業名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
楠部町地内	倉田山公園野球場 グラウンド年間管 理業務委託	内野整備 3,260㎡ 外野整備 8,500㎡	円 3,937,500	19. 5. 11	20. 3. 26
古市町地内	市営庭球場年間管 理業務委託	人工芝特殊砂補充 12面	945,000	19. 7. 13	20. 3. 23
二見町茶屋 地 内	(注) 二見体育館耐震診 断業務委託	鉄骨造 平屋建1,226.74㎡	997,500	19. 8. 10	19. 12. 13

(注) 建築住宅課施行

(2) 整備事業

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
小俣町新村 地 内	(注1) 小俣総合体育館改 修工事	S R C造 (一部S造) 2階建 4,917,0㎡ 屋根改修工事 一式 屋上防水工事 一式 外壁改修工事 一式 外壁開口部改修工事 一式 外部雑工事 一式 内部仕上改修工事 一式 アリーナコートライン引き及び 6人制バレーボール基 礎新設 武道場クッション材設置及 び外部インターロッキング補 修等 アリーナ及び武道場天井 改修	円 (注2) 163,128,000	19.10. 9	20. 3.14

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 平成18年度から繰越

○ 青少年育成関係

1 青少年対策事業

(1) 青少年健全育成推進事業

青少年の健全な育成を図るとともに、青少年の健全な成長を阻害するおそれのある行為を防止することにより、青少年を保護し、もって青少年の健全な育成を図るため、以下の事業等を実施した。

ア 青少年健全育成のための広報、啓発活動の実施

(ア) 青少年の非行問題に取り組む全国強調月間、青少年非行防止活動強化期間、全国青少年健全育成強調月間（下記【県の主な活動】参照）の期間内、市庁舎に啓発のぼり旗（『育てよう地域ぐるみで青少年』）を掲出した。

(イ) 青少年の非行防止と健全育成を呼びかけるため、青少年の非行問題に取り組む全国青少年健全育成強調月間中の7月2日に、相談センター・少年サポートセンター・三重県・日本たばこ産業（株）職員とともに、宇治山田駅前において啓発チラシ・啓発品を配布した。

(ウ) 全国青少年健全育成強調月間中の11月9日に、日本たばこ産業が企画する「未成年者喫煙防止キャンペーン」として、おはらい町においてポケットティッシュを配布した。

(エ) 各中学校区健全育成協議会の開催する事業に参加、連携した。

(カ) 伊勢警察署と連携し、インターネットや携帯電話に関する犯罪から青少年を守るため、ネット犯罪に対する認識の重要性を呼びかけ、研修希望校にて生徒及び保護者を対象にサイバー講話を実施した。

【県の主な活動】

- ① 青少年の非行問題に取り組む全国強調月間（7月1日～7月31日）
- ② 青少年非行防止活動夏季強化期間（7月21日～8月31日）
- ③ 全国青少年健全育成強調月間（11月1日～11月30日）
- ④ 青少年非行防止活動冬季強化期間（12月23日～1月7日）
- ⑤ 青少年非行防止活動春季強化期間（3月26日～4月5日）

イ 小中生徒指導協議会事業

児童生徒指導上の諸問題について、小中生徒指導協議会により、小中学生非行防止のための生活指導研修会、非行調査、情報交換などを行った。

ウ 伊勢市青少年育成市民会議への事業委託

青少年問題のもつ重要性を深く認識し、関係機関及び団体との緊密な連携を図り、広く市民からの理解と協力を得て、次代を担う青少年の健全育成活動を推進することを目的に行う活動に対し、事業委託を行った。

青少年が安心して暮らせる安全なまちをつくるため、伊勢、二見、小俣、御菌の4支部による地域主導型の青少年健全育成活動を実施した。

行 事 名	開催年月日	開催場所	内 容
青少年育成市民会議 総会	19. 6. 19	小俣公民館	平成18年度事業報告・決算報告 平成19年度事業計画（案）・予算（案）
青少年育成市民会議 二見支部総会	19. 7. 17	二見生涯学習 センター	平成18年度事業報告・決算報告 平成19年度事業計画（案）・予算（案） 支部制廃止（一元化）について 規約改正（案）
青少年育成市民会議 御菌支部総会	19. 7. 18	御菌公民館	平成18年度事業報告・決算報告 平成19年度事業計画（案）・予算（案） 規約改正及び支部制廃止（一元化）について 研修会「サイバー関係」
青少年育成市民会議 伊勢支部総会	19. 8. 10	生涯学習セン ター「いせト ピア」	平成18年度事業報告・決算報告 平成19年度事業計画（案）・予算（案） 中学校区健全育成会活動発表 支部制廃止（一元化）について
青少年育成市民会議 小俣支部	19. 9. 12	小俣公民館	平成19年度役員について 平成18年度事業報告・決算報告 平成19年度事業計画（案）・予算（案） 支部制廃止（一元化）について

青少年育成市民会議研修会「インターネット・携帯電話の安全安心な利用について」	19. 9. 30	生涯学習センター「いせトピア」	三重県e-ネットキャラバン事業に協力を仰ぎ、市内の小中学生とその保護者、地域活動者などを対象に研修を開催した。講師は、同事業の講師である総務省東海通信局電気通信事業課長早川由晃氏の派遣をしていただいた。
腕章の寄贈（贈呈式）	19. 10. 31	小俣総合支所教育長室	11月の全国青少年健全育成強調月間に合わせ、市内12中学校区に防犯腕章を寄贈し、市民会議会長から中学校長会長に贈呈式を行った。教職員、PTA、地区の健全育成会が一体となった活動で有効に使用してもらう。
南勢志摩地区青少年育成地域活動者研修会	19. 12. 8	ハートプラザみその	青少年の健全育成において、地域の活動を推進するため、積極的に活動している活動者の実績事例発表に学び、地域間の情報交流を図り、これからの活動者を育成する。平成19年度は伊勢市で開催を担当し、宮川地区・北浜地区・御菌支部が活動発表を実施。

エ 「きけん」看板の配布

危険箇所を明示することにより、注意を喚起するため、各小中学校区における危険箇所へ設置する「きけん」看板を希望校へ配布した。

オ 青色回転灯車両等によるパトロール等の実施

青色回転灯を装着した車両による下校時の学校周辺のパトロール等を実施した。

(2) 飯田市との小中学生交流会の開催

飯田市との小中学生交流を通じ、両市の親睦を図るとともに、次代のリーダーを養成するため、交流会を開催した。

行 事 名	開催年月日	開催場所	参加者数	内 容
飯田市・伊勢市小学生夏季交流会	19. 8. 2 ～ 8. 3	神宮会館・二見シーパラダイス	◎飯田市 28人 松尾小、竜丘小、下久堅小 ◎伊勢市113人 市内24小学校	飯田市小学生代表が来勢。荒天により予定の磯遊びは中止したが、貝工作、海獣とのふれあいやショーの見学、郷土芸能体験、児童会活動発表を実施した。
飯田市・伊勢市中学生冬季交流会	20. 1. 27 ～ 1. 28	飯田市高陵中学校・水引美術館・治部坂高原スキー場	◎飯田市 28人 高陵中学校 ◎伊勢市 36人 市内12中学校	市内中学生代表（2年生）が飯田市を訪問。生徒会活動発表、地場産業（水引工芸）体験、スキー体験交流等を実施した。

(3) 新成人のつどいの開催

大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励ますため、成人の日にちなみ、平成20年1月13日、三重県営サンアリーナにおいて「新成人のつどい」を実施した。

成 人 者 数			当 日 出 席 者 数		
男	女	計	男	女	計
747人	747人	1,494人	550人	647人	1,197人

(4) 青少年相談センター

青少年対策活動の拠点として、青少年の非行防止と健全育成を図るため、次の活動を行った。

ア 概要

- (ア) 青少年の非行について、早期発見、早期指導に努めた。
- (イ) 青少年の非行について、相談活動、情報収集に努めた。
- (ウ) 非行防止活動の拠点として、関係団体との連絡調整にあたった。

イ 街頭指導実施状況及び相談件数

中央指導員は、月10回程度相談センター職員とともに、公園等子どもの遊び場や危険な場所、非行の温床となりやすい場所、少年に有害となる書物やビデオなどがある所を巡回した。地区指導員は、巡回場所や時間帯を各地区で設定し、月1回相談センターへ結果を報告する。二見地区、御菌地区青少年指導員は、夏祭りなどの地域行事の際にパトロールを実施した。小俣地区青少年指導員は、月4回程度小俣町地内の駅や公園、書店やゲームセンター等を夜間パトロール等により、地域の青少年の非行防止に努めた。

街 頭 指 導			相 談 件 数		
回 数	参加者数	指導件数	面 接	電 話	計
568回	2,013人	288件	3件	3件	6件

ウ 青少年指導員の委嘱（303名）兼任含む

中央指導員 143名	小中高等学校教諭・婦人会・立入調査員・児童委員・小中高校長会代表・保護司・少年警察協助力員・少年指導委員・伊勢度会地区青少年指導連絡協議会
地区指導員 93名	小中学校教諭・PTA・地区推進指導員
二見地区指導員 23名	小中学校教諭・PTA・地区推進指導員
小俣地区指導員 20名	小中学校教諭・民生児童委員
御菌地区指導員 24名	小中学校教諭・地区推進指導員

エ 環境浄化・立入調査活動の実施

有害図書や有害玩具類等の販売状況及び販売方法を調査するため、毎月1回、カラオケボックス、書店、コンビニ、ゲームセンター等への立入調査を実施した。

オ 啓発活動

- (ア) 毎月1回、「青少年相談センターだより『輪』」を発行し、指導員、学校等関係機関へ配付した。
- (イ) 非行防止啓発品等を、近鉄宇治山田駅前やショッピングセンター、おはらい町で配布した。
- (ウ) 全国夏季強化期間に合わせ、「夏休み中の少年を非行や犯罪から守るポイント」という啓発チラシを作成し、学校を通じて保護者へ送付した。

カ 研修活動

情報交換を含めた各種関係機関との研修会の開催及び参加を行った。

- (ア) 南勢地区高等学校生徒指導連絡協議会（年間）
- (イ) 伊勢市青少年指導員研修会（5月25日）
- (ウ) 三重県青少年補導センター連絡協議会定例会（5月28日）
- (エ) 伊勢市小中学校生徒指導協議会（年間）
- (オ) 南勢志摩地区青少年育成市民会議連絡協議会（7月19日）
- (カ) 伊勢度会地区生活安全協会少年健全育成部会（7月25日）
- (キ) 伊勢市青少年育成市民会議研修会（9月30日）
- (ク) 三重県青少年健全育成・非行防止関係者研修会（11月1日）
- (ケ) 南勢志摩地区青少年育成地域活動者研修会（12月8日）
- (コ) 青少年育成指導員のための研修会（12月16日）

○ 伊勢図書館関係

1 利用状況

本館及び分室（生涯学習センターいせトピア、市立伊勢総合病院、沼木・豊浜・神社・城田・北浜・浜郷・宮本・大湊コミュニティセンター）の利用状況は次のとおりであった。

(1) 貸出件数、貸出冊数、利用者新規登録件数

区分	貸出件数	貸出冊数	新規登録
	件	冊	件
本館	95,922	316,311	2,521
生涯分室	187	327	10
病院分室	871	2,021	167
沼木分室	131	252	7
豊浜分室	139	365	15
神社分室	368	935	8
城田分室	915	2,171	26
北浜分室	649	1,800	25
浜郷分室	117	311	4
宮本分室	394	1,075	13
大湊分室	265	704	32
合計	99,958	326,272	2,828

(2) その他利用状況（本館）

開館日	入館者	予約	リクエスト	相互貸出	相互借受	複写	AVブース
日	人	冊	冊	冊	冊	件	件
288	317,362	8,501	3,788	601	1,729	2,575	5,709
リスニング	インターネット	レファレンス	視聴覚室	小会議室	録音室	展示ホール	
件	件	件	件	件	件	件	
190	4,224	1,126	123	212	43	11	

(3) 利用者登録数（平成20年3月31日現在）市内56,842件 市外5,746件 団体195件 計62,783件

(4) 蔵書数（平成20年3月31日現在）

区分	一般書	児童書	参考図書	ふるさと	村田文庫	雑誌	合計
	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊
本館	169,955	48,196	7,088	11,919	3,700	11,402	252,260
生涯分室	795	383	4	50	0	0	1,232
病院分室	2,780	480	9	21	0	0	3,290
沼木分室	969	864	1	46	0	0	1,880
豊浜分室	1,174	1,139	6	56	0	0	2,375
神社分室	1,069	847	0	53	0	0	1,969
城田分室	1,897	1,370	14	87	0	0	3,368
北浜分室	1,895	1,319	23	98	0	0	3,335
浜郷分室	1,361	1,046	1	70	0	0	2,478
宮本分室	1,536	1,202	8	35	0	0	2,781
大湊分室	1,457	683	5	43	0	0	2,188
合計	184,888	57,529	7,159	12,478	3,700	11,402	277,156

視聴覚資料数							年間購読数		年間購入数	
VT	LD	DVD	CD	CT	CD-R	合計	雑誌	新聞	図書	視聴覚資料
点	点	点	点	点	点	点	種	種	冊	点
1,816	741	7	686	616	37	3,903	143	14	8,089	20

2 図書館活動

(1) 子育て支援ブックスタート

子育て支援の一環として、家庭内で絵本を通じた親子の交流のきっかけとなるよう、保健センター等で行われる「1歳6ヶ月児健康診査」等の際に、対象乳幼児に絵本の2冊入った「ブックスタートパック」を配付した。（配付数874人）

(2) 図書館行事

期日	行事名	参加人数	備考
19. 4. 22	子ども読書の日関連行事 ブックトークとストーリーテリング	48人	図書館スタッフ
19. 8. 5	橋本紡トークライブ	95	伊勢市出身の作家 橋本紡氏を迎えてのトークライブ
19. 9. 16	おとなのためのブックトーク	25	講師：高田尚文氏（元伊勢市立伊勢図書館長）
19. 10. 18～28	図書館まつり	延べ381	おはなし会、和綴じ帖作り、おりがみ講座、あまんきみこ講演会、映画会、岡田登講演会、辻美穂子ども絵画教室、人形劇など
19. 11. 4	漆原智良講演会	53	感性のたねをまきながら 本の世界で楽しもう
19. 11. 18	ふるさと文庫講演会	40	講師：石垣仁久氏（神宮司庁広報室広報課係長）

19. 11. 22～12. 5	読書感想画展示	—	作品数153
20. 1. 9～20	地震被害写真の展示	—	
20. 1. 20	読み聞かせ入門講座	18	講師：飯田治代氏（元名古屋市図書館司書）
20. 2. 7～19	汚破損本展示	—	
20. 3. 16	雑誌リサイクルフェア	216	廃棄対象雑誌を無償で利用者に提供
毎月第4木曜日 11回開催	あかちゃんえほんのじかん	延べ333	
毎月第1日曜日ほか 10回開催	いせトピアおはなし会	延べ35	
毎週土曜日ほか 49回開催	おはなし会	延べ671	皇學館大学生ボランティア、おはなしプーさん、図書館スタッフ
毎月第2日曜日ほか 18回開催	映画上映会	延べ526	
毎月第2木曜日 11回開催	絵本と子育て講座	延べ473	講師：橋村孝子氏
年4回開催	図書館探検	延べ25	書庫などの見学、本探しゲーム、本のカバーかけ
年7回開催	出張ブックトーク	延べ1,021	明倫小、慶蔵院、宮山小、進修小、城田小、厚生小
年4回開催	工作教室	延べ76	おりがみ、絵本、しおり、和装本製作
年2回開催	調べ方講座	延べ5	

(3)施設見学・職業体験受入

期日	研修団体等	人数
19. 4. 28	明照こどもクラブ 施設見学 受入	11人
19. 5. 2	進修小学校3年生 施設見学 受入	32
19. 5. 11	宮山小学校3年生 施設見学 受入	48
19. 5. 22	四郷小学校2・3年生 施設見学 受入	74
19. 6. 5	城田小学校3年生 施設見学 受入	67
19. 6. 29	厚生小学校3年生 施設見学 受入	79
19. 7. 11	皇學館大学大串ゼミ 施設見学 受入	7
19. 7. 11～12	度会特別支援学校教員 社会体験研修 受入	1
19. 7. 13	神社小学校3年生 施設見学 受入	60
19. 7. 26	鳥羽高校1年生 職業体験 受入	1
19. 9. 5～15	三重中京大学2年生 インターンシップ研修 受入	1
19. 9. 21	度会特別支援学校教員 社会体験研修 受入	1
19. 9. 28	中島小学校3年生 施設見学 受入	60
19. 10. 18	厚生中学校2年生 職業体験 受入	6
19. 11. 13～15	御菌中学校2年生 職業体験 受入	4
19. 11. 27～29	沼木中学校2年生 職業体験 受入	3
20. 1. 22～24	城田中学校2年生 職業体験 受入	3
20. 1. 29	豊浜東小学校3年生 施設見学 受入	14
20. 1. 29～31	倉田山中学校2年生 職業体験 受入	4

3 伊勢図書館協議会

図書館法第14条の規定に基づき、図書館の運営及び図書館の行う図書館奉仕について、協議を行った。（平成19年7月5日開催 出席委員6人、平成19年12月5日開催 出席委員9人、平成20年3月19日開催 出席委員9人）

伊勢図書館協議会委員名簿（合計10人）（平成20年3月31日現在）

区分	氏名	推薦団体等
会長	高倉 一紀	学識経験者
副会長	原 佳代子	伊勢市小学校校長会
委員	西山 好一	伊勢市中学校校長会
〃	奥山 勝正	伊勢市PTA連合会
〃	朝比奈 喜美子	伊勢市婦人会連絡協議会
〃	北河 新松	伊勢市社会教育委員会兼公民館運営審議会
〃	鬼藤 千代子	学識経験者
〃	福村 清	学識経験者
〃	平井 佳代子	学識経験者
〃	今村 和代	学識経験者

4 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
八日市場町 地 内	(注) 伊勢図書館空 調設備分解整 備工事	吸収式冷温水発生機分解整備 工事 一式 冷却塔分解整備工事 一式 冷却水・冷温水ポンプ分解整備 工事 一式 屋上機械設備塗装工事 一式	円 5,937,750	19. 9. 21	19. 11. 27

(注) 建築住宅課施行

○ 小俣図書館関係

1 利用状況

利用状況は次のとおりであった。

(1) 貸出件数、貸出冊数、利用者新規登録件数、その他利用状況

貸出件数	貸出冊数	新規登録	開館日	入館者	予約・リクエスト	相互貸出	相互借受	複写
件 73,155	冊 243,840	件 1,822	日 290	人 210,022	冊 2,663	冊 634	冊 667	枚 1,975
AVブース	リスニング	ホール	会議室	ギャラリー	ボランティア室	パソコン室	視聴覚室	
件 6,341	件 295	件 85	件 88	日 189	件 124	件 83	件 19	

(2) 利用者登録数（平成20年3月31日現在）市内 25,961件 市外 6,309件 計 32,270件

(3) 蔵書数（平成20年3月31日現在）

一般書	児童書	参考図書	郷土資料	雑誌	合計
冊 95,966	冊 29,340	冊 1,931	冊 1,030	冊 6,725	冊 134,992

視聴覚資料数					年間購読数		年間購入数	
VT	DVD	CD	CT	合計	雑誌	新聞	図書	視聴覚資料
点	点	点	点	点	種	種	冊	点
756	604	603	256	2,219	159	12	5,485	77

2 図書館活動

(1) 子育て支援ブックスタート

子育て支援の一環として、家庭内で絵本を通じた親子の交流のきっかけとなるよう、保健師による赤ちゃん訪問のほか、小俣保健センターや図書館窓口などで、対象者（母子健康手帳交付者）に、絵本の2冊入った「ブックスタートパック」を配布した。（配布数 208 人）

(2) 広報活動

図書館だよりを毎月発行し、利用者サービスに努めた。「広報いせ」に新着図書の案内や図書館行事を掲載し、PRに努めた。

(3) 図書館行事

期日	行事名	参加人数	備考
19. 4. 2～30	小俣町十二景水彩画展	人 —	ギャラリー展示
19. 4. 23～20. 3. 31	子ども読書の日事業 読書ラリー	—	
19. 8. 2～20	原爆写真展	—	ギャラリー展示
19.10. 20～21	古本・古雑誌リサイクルフェア	延べ469	
19.11. 15～12. 28	平山郁夫原画タペストリー展	—	ギャラリー展示
19.11. 18	内田麟太郎講演会	228	
20. 2. 17	創作劇「森からのプレゼント」	254	
毎月第4土曜日ほか 23回開催	おはなし会	延べ363	図書館職員開催分のみ
毎月第3土曜日ほか 14回開催	映画上映会	延べ221	
年20回開催	パソコン教室	延べ355	
毎週木曜日 47回開催	パソコン個別学習	延べ370	

(4) 施設見学・職業体験受入

期日	研修団体等	人数
19. 4. 26	浜郷小学校4年生 施設見学 受入	人 54
19. 6. 14	玉城中学校 職業体験 受入	4
19. 6. 21	北浜小学校3年生 施設見学 受入	46
19. 7. 25～26	鳥羽高校 職業体験 受入	5
19. 8. 27, 29, 30	宮川中学校 職業体験 受入	4
19.11. 14～15	小俣中学校 職業体験 受入	6
19.11. 21～22	北浜中学校 職業体験 受入	2

3 小俣図書館協議会

図書館法第14条の規定に基づき、図書館の運営及び図書館の行う図書館奉仕について、協議を行った。（平成19年7月5日開催 出席委員13人、平成19年11月28日開催 出席委員14人、平成20年3月17日開催 出席委員12人）

小俣図書館協議会委員名簿（合計15人）（平成20年3月31日現在）

区分	氏名	推薦団体等
会長	北河 新松	学識経験者
副会長	中西 桂子	小俣町内公立保育所
委員	二井 睦	和順幼稚園
〃	滝沢 秀守	暁の星幼稚園
〃	上野 早苗	小俣町内公立幼稚園
〃	尾上 みどり	小俣小学校
〃	田端 由佳里	明野小学校
〃	中村 明美	小俣中学校
〃	西村 直代	明野高等学校
〃	垣谷 清美	小俣小学校PTA
〃	坪井 美希	明野小学校PTA
〃	溝口 恵利	小俣中学校PTA
〃	辻 経生	学識経験者
〃	前川 有紀子	学識経験者
〃	飯田 幹生	学識経験者

文 化 振 興 課

○ 文化振興関係

1 文化振興事業

(1) 市民芸術文化誌の出版

地域の特性に応じた文化芸術を総合的に振興するため、伊勢市総合文化誌『伊勢ぶんか』第7号を発行することにより、新たな市民の文化活動の場を提供し、文化的な生活水準の向上と文化活動の活性化を図った。

- | | |
|--------|---|
| ア 規 格 | A4版平綴じ、96頁、カラー一部モノクロ |
| イ 編 集 | 伊勢市総合文化誌編集委員会（委員9人 委員長 堀江邦文） |
| ウ 内 容 | （特集）「ぶんかの活力源」（伊勢を発信し支える人たちのパワー）、“ホッ”とする“やすらぎ”の瞬間をパチリ（グラビア）、内観外遊座談会、「伊勢の音をつくる」、「知っていますか?」、特別寄稿、「学校の風景」、「鶉の目鷹の目」、「カルカルエッセイ」、「ビッグプライズニュース」、「文化団体情報一覧」等 |
| エ 活用方法 | 1,000部印刷、県内図書館、市内学校等の公共機関へ無料配付。なお、より多くの人々に活用していただくため、2,000部を市内近隣市町の書店等において、1冊500円で販売。 |

(2) 文化講演会の開催

積極的にプロの高度な文化芸術や学術に触れることにより、文化芸術の継承及び充実、学術向上を図るため、11月に日本将棋連盟 杉本昌隆棋士 七段 室田伊緒女流棋士 1級のお二人を講師に招き、親と子の初心者将棋教室の開催。

また、3月にソユーズ宇宙飛行士であるジャーナリスト 秋山豊寛氏を講師に招き、講演会を開催。

ア 親と子の将棋教室

- ・ 場 所 小俣図書館
- ・ 開 催 日 平成19年11月24日
- ・ 参 加 者 76名（子ども46名 大人30名）
- ・ 演 題 「将棋の魅力」
- ・ 内 容 杉本昌隆棋士による相手から取った駒を再使用する日本独特のルールを持つ将棋の魅力などのお話の後、親子での初心者将棋教室や講師による対局指導が行われた。

イ 秋山豊寛講演会

- ・ 場 所 賓日館
- ・ 開 催 日 平成20年 3月16日
- ・ 参 加 者 270名
- ・ 演 題 「鉄と宇宙船」
- ・ 内 容 地球の周りを時速約28,000キロで飛び、90分ごとに地球をひと回りするソー
ーズ宇宙船のことや、地球から約400キロ離れた船内から見た地球の青さや
漆黒の闇などの実体験をホワイトボードを使い、子どもにも分かりやすく説
明、また、自然、農業、食文化などのお話もありバラエティーに富んだ講演
が行われた。

(3) 市民芸能祭の開催

文化芸術(舞台芸能)の振興を図るため、第51回伊勢市民芸能祭を、総合部門、邦楽(箏曲、尺八、大正琴、民謡)、吟詠剣詩舞、バレエ・モダンダンス、日舞・民踊、合唱、フォークダンス、能楽の計8部門によって、6日間にわたって開催した。

開催部門	開催年月日	開催場所	出演団体数	出演者数	観覧者数
総合部門	19.10.21	観光文化会館	団体 10	人 約100	人 約180
邦楽、吟詠剣詩舞	19.10.28	観光文化会館	22	約490	約460
バレエ・モダンダンス	19.11.4	観光文化会館	4	約130	約470
日舞・民踊	19.11.11	観光文化会館	14	約230	約860
合唱	19.11.23	生涯学習センター いせトピア	13	約300	約390
フォークダンス	19.11.23	生涯学習センター いせトピア	6	約340	約450
能楽	19.12.8	生涯学習センター いせトピア	2	約90	約100
計	—	—	71	約1,680	約2,910

(4) 美術展覧会の開催

伊勢市及び近隣市町の文化芸術(美術分野)の振興を図るため、第54回伊勢市美術展覧会を観光文化会館で開催した。作品の多様化を促すため、「日本画」と「洋画」に分かれていた部門を「絵画・デザイン」に統合し、部門別に規定されていた細かな規格を緩和した。また、出品数の増加によるレベルアップを図るため、2点出品制に対応した。

ア 部 門 平面作品分野 3部門 … 絵画・デザイン、写真、書
立体作品分野 2部門 … 立体造形、美術工芸

イ 開 催 日 平成19年10月30日～11月4日(6日間)

ウ 出品点数 絵画・デザイン99、写真94、書121、立体造形24、美術工芸46
計384点

エ 表彰 各部門別に、市長賞、議長賞、教育委員会賞、岡田文化財団賞、大宮司賞、努力賞、奨励賞の表彰を行った。

オ 観覧者数 約2,007人

2 文化財保護事業

(1) 指定無形民俗文化財等保存継承事業補助金

伊勢市内で伝承されている指定無形民俗文化財等の連綿とした保存継承を支援するため、保存継承団体が行う後継者育成事業、備品整備事業、記録作成事業、普及宣伝事業、保存維持事業に対し、馬瀬狂言保存会等全23団体に補助金の交付を行った。

(2) 文化財の指定

市にとって重要な文化財を指定し、将来の文化的発展の基礎をなすものとして保護する。

19年度は、新たに1件が国指定、1件が県指定（追加等）に、1件を市指定文化財に指定した。

	種別	名称	所有者	指定年月日
国	重要文化財(古文書)	神鳳鈔 附 神鳳鈔(御巫本)	宗教法人神宮	平成19年6月8日
県	有形文化財(古文書)	大湊古文書	大湊町振興会	平成20年3月19日 員数修正、追加指定
市	有形文化財(工芸品)	三猿庚申塔	個人	平成19年7月31日

(3) 史料保存調査事業

平成15年度から19年度までの5ヶ年の補助事業として、四郷地区の各町（朝熊、楠部、鹿海、一字田、中村）が所蔵する中世から近代までの総計約15万点に及ぶ古文書等の歴史資料を調査し、文化財として保存することを目的とする。19年度は事業の最終成果として調査報告書を作成した。

【平成19年度事業内容及び予算額】

- ・事業内容 楠部町有文書、中村町有文書のデータ入力等、調査報告書作成
- ・実施期間 平成19年6月1日から平成20年3月31日
- ・決算額 3,001千円(うち国補助金1,500千円、県補助金300千円)

(注) 総務課市史編さん係へ執行委任

(4) 文化財保存整備事業

市内に所在する指定文化財等の適正な保存管理を図り、文化財保護の充実に資することを目的とするものであり、下記事業に対し補助金を交付した。

ア 経蔵 部分修理事業

- ・名称 経蔵
- ・種別 県指定有形文化財(建造物)

- ・所在地 伊勢市中之町101番地
- ・所有者（補助事業者） 宗教法人 寂照寺
- ・実施期間 平成19年6月20日から平成20年3月31日
- ・事業内容 土壁付・漆喰塗、格天井の新調、輪蔵修理、鋳金物の新補、漆塗り等
- ・事業費 23,067千円（県補助金11,533千円、市補助金3,460千円、所有者8,074千円）
- ・その他 平成16年度からの継続事業

イ 木造地藏菩薩坐像 修理事業

- ・名称 木造地藏菩薩坐像
- ・種別 市指定有形文化財（彫刻）
- ・所在地 伊勢市柏町525
- ・所有者（補助事業者） 宗教法人 眞福寺
- ・実施期間 平成19年6月1日から平成20年3月31日
- ・事業内容 彩色保全、各部清掃、木質風化防除処理、後補部の不調箇所の整形等
- ・事業費 1,441千円（市補助金576千円、所有者865千円）

ウ 市天然記念物境楠周辺環境整備事業

- ・名称 境楠
- ・種別 市指定天然記念物
- ・所在地 伊勢市中島1丁目・宮川2丁目地先
- ・管理者（補助事業者） 楠奉賛会
- ・実施期間 平成19年10月24日から平成20年3月31日
- ・事業内容 境楠防護のための天然ブロック積による外溝整備と二世樹の移植
- ・事業費 2,949千円（市補助金1,179千円、所有者1,770千円）

（5）一色の翁舞記録作成事業

平成7年に国の選択文化財となっている「一色の翁舞」の伝承・普及のため現状記録を行う。

ア 文書記録事業

- ・実施期間 平成19年4月1日から平成20年3月31日
- ・事業内容 前年度の補完調査、資料撮影、調査報告書（900部）の作成。
- ・事業費 3,516千円（国補助金1,260千円、県補助金252千円、市負担額2,004千円）
- ・その他 平成18年度からの継続事業（2ヶ年事業）

イ 映像記録事業

- ・実施期間 平成19年7月1日から平成20年3月30日
- ・事業内容 一色能、通り能の映像撮影。20年度にはDVDを成果品とする。
- ・事業費 2,005千円（国補助金1,000千円、県補助金200千円、市負担額805千円）
- ・その他 平成19年度からの新規事業（2ヶ年事業）

(6) 二見浦保存管理計画策定事業

平成18年7月28日に国名勝に指定された「二見浦」について、適切な保存管理を行い次世代へ継承するため、その基準となる保存管理計画を策定するものである。19年度は、関係分野の専門家及び土地所有者等による名勝二見浦保存管理計画策定委員会を組織し、計画策定に向けて委員会を4回開催した。

3 郷土資料館

郷土資料館においては、郷土の文化財・歴史的資料の観覧機会を広く提供するため、常設展示のみならず、特別展を開催した。

(1) 常設展示

全国的に見ても特殊な位置を占める、伊勢の歴史を語る資料（山田羽書・河崎の商家・御師資料など）の展示公開。

(2) 特別展 郷土資料館第19回特別展「考古資料にみる伊勢の巨大縄文集落 佐八藤波遺跡と西村忠之コレクション」の開催

県下でも有数の規模を誇る縄文時代の集落跡「佐八藤波遺跡」で採集された石器類を中心とするさまざまな考古資料により、太古の人々の暮らしを紹介

展示期間 平成19年12月8日(土)～平成20年2月24日(日)

観覧者数 847人

主な展示資料 土器片、石斧、石鏃、削器など約4000点

(3) 平成19年度入館者数

開館 日数	有 料				無 料 (※まわりやんせを含む)		総 計			入館料 円
	個 人		団 体		大人	小人	大人	小人	計	
	大人	小人	大人	小人						
日 308	人 891	人 68	人 62	人 0	人 325	人 705	人 1,278	人 773	人 2,051	円 99,500

4 伊勢古市参宮街道資料館

古市参宮街道ゆかりの資料（妓楼・古市歌舞伎・岩城万金丹・画僧月僊関係等）を展示公開した。平成18年9月から指定管理者制度を導入し、伊勢古市参宮街道資料館運営委員会が管理業務を行っている。

(1) 古市参宮街道資料館1階展示室入館者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開館 日数	日 27	日 27	日 26	日 26	日 27	日 28	日 26	日 26	日 24	日 24	日 25	日 25	日 311
入館 者数	人 435	人 261	人 205	人 199	人 170	人 238	人 346	人 200	人 182	人 747	人 267	人 607	人 3,857

(2) 2階研修室利用回数・利用者数・利用料収入

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12
回数	回 51	回 54	回 46	回 46	回 43	回 44	回 50	回 48	回 43
利用者数	人 704	人 640	人 616	人 649	人 546	人 567	人 656	人 535	人 536
月別 区分	1	2	3	計					
回数	回 45	回 52	回 49	回 571					
利用者数	人 513	人 632	人 546	人 7,140					

5 伊勢河崎商人館

河崎の歴史的及び文化的所産を保存するとともに、伊勢の新しい交流拠点として、また、市民主体によるまちづくりの活動拠点とすることを目的に、平成14年8月25日に開館した。

なお、施設建造物のうち12件は、平成13年に国の登録有形文化財に登録されている。

平成18年9月から指定管理者制度を導入し、特定非営利活動法人 伊勢河崎まちづくり衆が管理業務を行っている。

平成19年度入館者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12
開館 日数	日 26	日 28	日 26	日 26	日 28	日 26	日 26	日 28	日 25
入館 者数	人 861	人 1,184	人 779	人 615	人 865	人 819	人 1,050	人 1,237	人 771
月別 区分	1	2	3	計					
開館 日数	日 28	日 25	日 28	日 320					
入館 者数	人 1,016	人 926	人 1,541	人 11,664					

6 尾崎罌堂記念館

我が国憲政史上に不滅の功績を残し、世界平和に尽力した尾崎罌堂の遺品等を収集、保存、展示し、世界平和の精神を顕彰するとともに、教育、学術及び地域文化の振興と発展に寄与するため、展示室の運営ならびに会議室の一般開放を行った。

(1) 尾崎罌堂顕彰事業

「憲政の神様」尾崎罌堂の偉大な業績を市内外に広く顕彰するための事業を実施した。

ア 企画展の開催

第5回 「罌堂・尾崎行雄写真展～旧記念館の写真に見る罌堂～」

期 間 平成19年6月1日(金)～9月30日(日)

入館者数 433人

第6回 「書に込めた・人間罌堂の想い～発見しよう 書の中に託されたものを～」

期 間 平成19年11月1日(木)～平成20年2月29日(金)

入館者数 827人

イ 尾崎罌堂関連資料の収集・保存

購入資料点数 4点

購入費用 123,000円

購入資料 憲法と日本のあゆみ 昭和元年～終戦(書籍資料) 1点、軸(和歌:尾崎罌堂、書:浜田国松・犬養木堂) 3点

(2) 平成19年度入館者数

開館 日数	有 料				無 料		総 計			入館料
	個 人		団 体		大 人	小 人	大 人	小 人	計	
	大 人	小 人	大 人	小 人						
日 308	人 558	人 45	人 529	人 0	人 406	人 236	人 1,493	人 281	人 1,774	円 101,720

(3) 2階会議室利用回数・利用者数・利用料収入

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12
回数	回 34	回 25	回 24	回 32	回 26	回 26	回 29	回 34	回 26
利用者数	人 560	人 387	人 402	人 513	人 389	人 501	人 435	人 563	人 467
利用料	円 49,350	円 36,280	円 33,450	円 48,460	円 41,250	円 38,510	円 43,630	円 49,450	円 33,660
月別 区分	1	2	3	計					
回数	回 23	回 36	回 36	回 351					
利用者数	人 357	人 570	人 575	人 5,719					
利用料	円 37,400	円 57,530	円 56,650	円 525,620					

7 山田奉行所記念館

山田奉行所記念館は、江戸幕府が主要都市に設置した遠国奉行を今に伝える数少ない資料館として、山田奉行所に関する歴史的資料の収集、保存、展示を行なっているが、常設展示だけでは、山田奉行所に関する事柄を網羅することができないことから、特別展示を開催することにより常設展示を補完し、あわせて来館者の継続的な確保を図った。

(1) 平成19年度入館者数

	市内観客	市外観客	小計		市内観客	市外観客	小計
4月	428	49	477	10月	285	178	463
5月	309	54	363	11月	260	130	390
6月	284	76	360	12月	209	37	246
7月	244	41	285	1月	205	24	229
8月	466	58	524	2月	241	118	359
9月	259	146	405	3月	615	361	976
入館者合計				5,077人			

(2) 企画展

- ・平成19年8月8日～10月1日 夏季特別展「山田羽書と奉行所」
- ・平成20年3月2日 冬季特別展示事業「弓馬術礼法小笠原流三重支部門人による大的式」
- ・平成20年3月5日～3月31日 冬季特別展「いまに足跡を伝える奉行たち」

8 観光文化会館

(1) 会館管理

会館の管理運営について、社会経済情勢や市民ニーズの変化などを踏まえ、民間に蓄積されたノウハウやサービス精神を活用し、会館が提供するサービスの充実や利用率の向上、また、管理コスト削減を図るため平成18年4月から指定管理者制度を導入し、特定非営利活動法人まなびの広場が管理を行っている。

(2) 会館の利用状況

[利用日数]

区分	学校等	コンサート		演劇・映画	舞踊・バレエ	大会・総会	講演会・研修会	短歌・俳句等	茶会	学習塾	展示会・説明会	会議・その他	計	
		クラシック	ポピュラー・歌謡											
大ホール	大ホール全体	日 23	日 17	日 26	日 10	日 47	日 23	日 6	日 0	日 0	日 1	日 0	日 4	日 157
	リハーサル室等	2	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	6
大会議室	全室	4	0	1	0	0	7	8	1	2	5	40	33	101
	1	2	0	0	0	0	5	8	2	1	5	45	124	192
	2	0	0	0	0	0	6	4	1	0	3	25	51	90
	3	0	0	0	0	1	4	11	0	0	6	9	44	75
	4	0	1	0	0	3	5	12	0	0	5	10	62	98

区 分	学校等	コンサート		演劇・映画	舞踊・バレエ	大会・総会	講演会・研修会	短歌・俳句等	茶会	学習塾	展示会・説明会	会議・その他	計	
		クラシック	・歌謡 ポピュラー											
小会議室	1	2	0	1	0	0	1	19	14	2	11	27	176	253
	2	3	0	1	0	0	0	6	5	2	12	25	88	142
	3	4	0	1	0	0	2	7	29	9	11	24	105	192
展示室		2	2	0	0	29	0	1	0	1	0	88	45	168
和 室		0	0	0	0	0	1	7	21	0	1	1	46	77
特別室		0	1	2	0	0	0	2	3	1	5	0	47	61
計		42	24	32	10	81	54	91	76	18	65	294	825	1612

(3) 指定管理者主催事業

年 月 日	行 事 名	出 演 者 名	入 場 者 数
H19. 4. 8	高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト	高嶋ちさ子	1,294 人
H19. 6. 17	古野光昭 お伊勢さんジャズコンサート	古野光昭	1,261 人
H19. 7. 29	川中美幸コンサート2007 ～人、うた、心～	川中美幸	昼 975 人 夜 1,057 人
H19. 8. 18	ストリートパフォーマンス2007 FROM BK 2	BK 2	444 人
H19. 8. 25	劇団 銀河鉄道 「ぬいぐるみ劇」	劇団 銀河鉄道	855 人
H19. 9. 22	中島啓江 「千の風になって」 CD発売コンサート	中島啓江 共演 伊勢女声合唱団	310 人
H19. 10. 11	Life is a Voyage 吉田拓郎 TOUR 2007 “Country”	吉田拓郎	1,261 人

年 月 日	行 事 名	出 演 者 名	入 場 者 数
H19. 12. 1	米村でんじろう 科学実験室	米村でんじろう	1,250 人
H19. 12. 2	第1回まなびの広場チャリティコンサート きづな…その愛と温もり 豆の木グループ30年の想いをこめて	「豆の木グループ」	1,150 人
H20. 1. 13	西本智美&ロイヤルホト [®] リタ管弦楽団 ニューイヤーコンサート2008	指揮：西本智美 ピアノ：赤松林太郎	1,210 人
H20. 1. 27	美輪明宏音楽会 <愛>	美輪明宏	1,260 人
H20. 2. 3	藤原道山尺八コンサート	藤原道山	530 人
H20. 2. 11	江原啓之講演会	江原啓之	1,290 人

(4) 管理運営委員会

文化団体その他関係団体の代表者と市職員合わせて10人で構成された管理運営委員会を開催し、会館の管理運営全般（指定管理者業務報告など）について審議した。

〔開催日〕

第1回管理運営委員会	平成19年5月24日（木）
第2回管理運営委員会	平成19年9月4日（火）
第3回管理運営委員会	平成20年1月29日（火）
第4回管理運営委員会	平成20年3月28日（金）

教 育 研 究 所

○ 研究関係

教育に関する今日的、将来的な課題について、教育研究所と学校現場が協力しながら、子どもたちの育成に資する研究を進めた。

1 課題研究（課題研究プロジェクト）

研究協力校	研 究 主 題
厚生小学校	学び合う喜びを求めて ～聴き合いつながり合う授業づくり～
東大淀小学校	授業における情報機器の効果的な活用と情報機器を用いた校務支援の研究
豊浜中学校	国語科における情報機器の活用
厚生中学校	子どもの自立を支援するネットワークづくりについて ～学校、教育支援センター、関連機関の連携を通して～

2 校内研修支援プロジェクト

研究協力校①：伊勢市立厚生小学校

研究主題：学び合う喜びを求めて ～聴き合いつながり合う授業づくり～

研究協力校②：伊勢市立北浜中学校

研究主題：仲間を大切に、確かな学力とたくましい実践力を身に付けた生徒の育成

3 自由研究 代表者及び研究テーマ

教職員研修講座として、授業公開と研究協議を主体とした講座開催する。

	グループ名	代表者	研究テーマ
1	小学校国語（作文） 研究グループ	佐八小学校教諭 来田 尚親	生き生きとした作文を書かせるには どうしたらよいか～子どもが書きた くなる作文指導を求めて～
2	中学校英語科研究 グループ	厚生中学校教諭 清水 健一	英語力の向上をめざして
3	食教育研究 グループ	中島小学校栄養職員 森 香	食の大切さを知り、健康的な食生活が できる子の育成を目指して

4 幼稚園教育研究

研究協力園：伊勢市立城田幼稚園

研究主題：心や体を動かし、遊びや生活を豊かにしていく保育のあり方

～豊かな環境を通して～

5 食教育研究

研究協力校：伊勢市立明倫小学校

研究主題：互いに認め合い生き生きと学習や生活に取り組む子どもの育成
～見つけ、広げ、深め合う食教育～

6 情報教育研究

研究協力：情報教育研究会

研究目的：コンピュータの学習利用に関する総合的な研究
(平成19年度 ストリーミング用映像の編集及び作成と研究)

7 資料作成研究

研究協力①：伊勢の成り立ち資料作成委員会

研究目的：「子ども版 伊勢の成り立ち」資料収集

研究協力②：社会科副読本資料作成委員会

研究目的：社会科副読本「わたしたちの伊勢市」の編集

○ 研修関係

1 夏期研修講座

講座Ⅰ 『健康教育』

講座名 生活習慣の維持と健康

日時 平成19年8月3日(木)

講師 川瀬 昌宏(山中胃腸科病院 小児科部長)

参加者 173人

講座Ⅱ 『特別支援教育』

講座名 どの子ども安心できる特別支援教育

日時 平成19年8月8日

講師 廣瀬 由美子(東京都町田市立山崎小学校)

参加者 320人

2 冬期研修講座

講座 『いじめ問題』

講座名 「いじめってなんですか？」～いじめに対する大人の認識を考える～

日時 平成19年12月27日

講師 小森 美登里(ジェントルハートプロジェクト理事)

参加者 141人

3 特別講座

講座名 考えることが楽しいと思える算数の授業づくり

日 時 平成19年8月21日

講 師 坪田 耕三（筑波大学附属小学校 副校長）

参加者 131人

4 心の問題専門講座

講座名 いじめ問題への対応について～個から集団への支援を視野に入れて～

日 時 平成19年6月7日（月）

講 師 中川 美保子（愛知大学大学院准教授）

参加者 52人

講座名 育てるカウンセリング

日 時 平成19年8月28日

講 師 米田 薫（関西国際大学准教授）

参加者 63人

講座名 思春期の子ども理解と対応について

日 時 平成20年2月22日

講 師 伊藤 美奈子（慶応義塾大学 教授）

参加者 45人

5 教職員研修講座

・課題研究プロジェクト・・・研修講座開催

【課題1】

研究協力校 伊勢市立厚生小学校

研究主題 学び合う喜びを求めて

～聴き合い、つながり合う授業づくり～

中間発表 平成19年12月13日（木） 厚生小学校にて

研究授業 第2学年 音楽科 「リズムを作って遊ぼう」～リズムでクインテット～

授業者 宮本祐公子（厚生小学校教諭）

助言者 鈴鹿市立庄野小学校長 渥美 和美

参加者 32人

【課題 2】

研究協力校 伊勢市立東大淀小学校
研究主題 授業における情報機器の効果的な活用と情報機器を用いた校務支援の研究
中間発表 平成20年2月5日（火） 東大淀小学校にて
研究授業 第3学年 算数科 「かけ算の筆算を考えよう」
授業者 石井 清文（教育研究所 研修員）
助言者 竹内 勇夫（伊勢市教育委員会 学校教育課長）
参加者 28人

【課題 3】

研究協力校 伊勢市立豊浜中学校
研究主題 国語科における情報機器の活用
中間発表 平成20年2月13日（水） 豊浜中学校にて
第1学年 国語科「今に生きる言葉」
授業者 松村 まち子
参加者 32人

【課題 4】

研究協力校 伊勢市立厚生中学校
研究主題 子どもの自立を支援するネットワークづくりについて
～学校、教育支援センター、関係機関の連携を通して～
中間発表 平成20年2月1日（金）
提案者 籠谷 千春
山本 千早
助言者 三重県教育委員会事務局
生徒指導・健康教育室 生徒指導グループ 楠 卓也
参加者 23人

・校内研修支援プロジェクト

研究協力校 伊勢市立厚生小学校
研究主題 学び合う喜びを求めて
～聴き合い、つながり合う授業づくり～
中間発表 平成19年11月22日（木）
研究協力校 伊勢市立北浜中学校
研究主題 「仲間を大切にし、確かな学力とたくましい実践力を身に付けた生徒の育成」
中間発表 平成19年10月23日（火）

・幼稚園教育研究

研究協力園 伊勢市立城田幼稚園
研究主題 心や体を動かし、遊びや生活を豊かにしていく保育のあり方を求めて
～身近な環境を通して幼児の心を育てる～
中間発表 平成19年12月10日（月）

・食教育研究

研究協力校 伊勢市立明倫小学校
研究主題 互いに認め合い生き生きとした学習や生活に取り組む子どもの育成
～見つけ、広げ、深め合う食教育
中間発表 平成19年12月7日（金）

・自由研究

【小学校国語科作文研究グループ】

研究主題 生き生きとした作文を書かせるには、どうしたらよいか
中間発表 平成19年11月19日（月） 佐八小学校にて
研究授業 第4学年 国語科「詩のボクシング」
授業者 来田尚親（佐八小学校教諭）
助言者 伊勢作文教育の会会長 上之郷 勝
参加者 30人

【中学校英語科研究グループ】

研究主題 英語力の向上をめざして
中間発表 平成20年1月29日（火） 宮川中学校にて
研究授業 第2学年 「TOTAL ENGLISH 2」
授業者 大西 理子（宮川中学校教諭）
助言者 鈴鹿市立創徳中学校 大藪 延子
参加者 25人

【食教育研究グループ】

研究主題 食の大切さを知り、健康的な食生活ができる子の育成をめざして
中間発表 平成19年11月9日（金） 今一色小学校にて
研究授業 第5学年 家庭科「作っておいしく食べよう」－お米の良さ－
授業者 伊勢市立今一色小学校栄養教諭 西山 なつ
助言者 三重県教育委員会事務局
生徒指導・健康教育室 健康教育グループ 百々 淳子
参加者 43人

・コンピュータ研修講座Ⅰ・Ⅱ

日 時 平成19年8月22日（水）・23日（木） 明野小学校
講座名 授業に役立つ情報スキルアップ講座
講 師 情報教育研究会研究員
参加者 25人

・学校経営に関する講座

日 時 平成19年8月7日（火） 小俣総合支所3階 大研修室
演 題 学校の教育力向上をめざして
—地域・保護者の期待に応える学校づくりの具体化をめざす研修—
講 師 三重県教育委員会学校経営品質担当者
三重県教育委員会事務局研修分野研修企画・支援室担当者
参加者 39人

・ライフスキル教育

日 時 平成19年12月26日（水）・27日（木）
演 題 思春期のライフスキル教育プログラム
講 師 ライオンズクエスト講師 佐波 涼子
参加者 27人

6 乳幼児教育専門講座

日 時 平成19年8月11日（土） 小俣総合支所3階 大研修室
演 題 運動会に生かせる遊戯や運動遊び
講 師 榊原 尉津子（高田短期大学 子ども科）
参加者 40人

日 時 平成19年1月7日（月） 小俣総合支所3階 大研修室
演 題 絵本の扉を開く時
講 師 増田 喜昭（子どもの本専門店『メリーゴーランド』店主）
参加者 61人

○ 教育相談関係

1（1）教育相談

市の休日を除き、毎日午前8時30分から午後5時15分まで、電話又は面談による教育相談を実施し、専門の教育相談員2名が教育相談に応じた。

相談延べ件数 103件

不 登 校	学 習	進 路	友 人 関 係 ・ い じ め	非 行	ク ラ ブ	性	特 別 支 援	神 経 症 ・ 心 身 症	子 育 て ・ し つ け	生 活 一 般	そ の 他	計
42	8	1	11	0	2	2	0	1	12	7	17	103

(2) カウンセリング

カウンセラーによるカウンセリングを毎週水、木曜日の午後に開設した。相談者は一般的に悩みを持つ保護者やその家族が多数であり、子ども本人の場合もあった。専門的かつ継続した指導が可能となり、親の不安の解消や、教育支援センターへの通級や学校復帰を可能とした。

相談件数 67件 (28名)

2 スクールアドバイザー設置事業

スクールアドバイザー（嘱託職員2名、臨床心理士2名、その他必要に応じて、緊急学級支援員等）により、学校が行う生徒指導において、指導助言や情報提供を行うことで、各学校が抱えている、いじめ等の問題への早期発見・早期対応を図ることができ、未然防止につなげることができた。

相談延べ件数 817件

スクールアドバイス内容別件数

計 画 訪 問	学 校 ・ 学 級 経 営	不 登 校 ・ 別 室 登 校	学 級 支 援 ・ 特 別 支 援	研 修 会 講 師 ・ 助 言	カ ウ ン セ リ ン グ	い じ め ・ 友 人 関 係	問 題 行 動 (含 事 件 ・ 事 故)	地 域 ・ 保 護 者	教 育 支 援 セ ン タ ー	そ の 他 (含 検 査)	計
77	76	37	460	23	100	3	6	16	5	14	817

3 パンフレットの作成及び配布

パンフレット「こんなとき相談を」を市内小中学校の児童・生徒に配布し、常に相談ができる体制が整っていることを案内した。

12,362枚 (5月) 11,666枚 (11月)

○ 不登校対策関係

1 教育支援センター活動状況

沼木教室「NEST沼木」では、火曜日と金曜日に自然豊かな環境での活動を行っている。
また、市の休日を除き、毎日午前9時から午後5時まで、教育支援センター指導員、研修員3名により教職員及び保護者からの電話又は面談による相談に応じた。

2 不登校問題事例研究会の開催

不登校児童・生徒の不登校にいたる要因や背景の分析、具体的な支援の方法についての研究を目的に、研究会を開催し、心療内科医や臨床心理士の先生方の助言をいただきながら進めた。参加教員のカウンセリングマインドの育成とともに、子どもに接するヒントや支援する方法をお互いに出し合いながら学ぶことができた。

開催日 平成19年6月21日（木）、10月25日（木）、平成20年1月24日（木）

3 ボランティア

学生ボランティアによる相談員（メンタルフレンド）を募集し、教育支援センターでの宿泊体験、体験活動の支援や不登校児童生徒の家庭への派遣活動を行った。また、相談員（メンタルフレンド）のための研修会を開催し、相談者として、より効果的な活動ができるように努めた。年齢の近い学生との関わりは、子ども達にとって新しい人間関係の始まりとなり、以後の自立への一助となった。

学生相談員登録人数 9名

学生相談員活動実績 49回

○ 情報提供

(1) 情報提供及び教育資料の整備

研究授業や特色ある学校の取り組みのイントラネットによるビデオ配信、市内小中学校の研究紀要のデータベース化、国内各研究機関の研究資料の収集等、教育図書、研究資料を整備、充実するとともに、その活用を図った。

(2) 研究物の発刊及び広報活動

- ①「しょほう」2回発行（9月、3月）
- ②「研究所たより」1～5号
- ③「研究紀要」42号（年1回発行）
- ④「研究報告」40号（年1回発行）